



三菱4K液晶テレビ

取扱説明書

インターネット編

形名

エルシーディー エー アールエー

LCD-A40RA2000

エルシーディー エー アールエー

LCD-A50RA2000

エルシーディー エー アールエー

LCD-A58RA2000



インターネットに接続して使用する機能についての取扱説明書です。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」と本機に付属の取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。

製造番号は安全確保上重要なものです。お買上げの際は、製品本体および保証書に記載の製造番号をお確かめになり、本機に付属の取扱説明書裏表紙の「お客さま便利メモ」に記入しておいてください。

もくじ

	ページ		ページ
インターネットにつなぐ	3	家電連携で当社製エアコンを操作する	34
通信設定をする	7	● 家電連携でエアコンを操作するために必要な 接続と設定	34
● ホームサーバー設定をする	7	● 「家電連携画面」を表示する	36
● アクセス制限を設定する	7	● 接続機器の使用状況を見る	36
● 本機の名称を変更する	7	● 接続機器を遠隔操作する	37
● ネットワーク設定をする	8	● 複数の機器をまとめて操作する(一括設定)	38
有線LANの設定	8	● 一括設定の編集をする	38
無線LANの設定	12	● お知らせ画面を見る	40
● 携帯端末設定をする	19	● ログアウトする	40
「ネットワーク」で動画を楽しむ	20	HEMSを使う	41
● 「ネットワーク」を利用するために必要な 接続と設定	21	● 本機でHEMSを使うために必要な接続と設定	41
● 利用するサービスを選び、専用画面を表示する	21	● 「HEMSメニュー画面」を表示する	43
携帯端末で本機を操作する	22	● 機器の使用状況を見る	43
● 携帯端末で本機を操作するために必要な 接続と設定	22	● 機器を遠隔操作する	44
● 「REAL Remote」アプリで操作する場合	23	● 複数の機器をまとめて操作する(一括設定)	45
携帯端末から録画予約する(リモート予約)	25	● 現在の電力状況を見る	45
● 本機に携帯端末を登録(ペアリング)する	25	● 節電目標を見る	45
● 携帯端末の登録(ペアリング)を解除するときは	26	● 使用電力量を見る	46
● 携帯端末から録画予約する	27	● お知らせ画面を見る	46
● 携帯端末から不要な予約を削除する	28	BD-Live対応のBDビデオを楽しむ	47
● 携帯端末から録画予約状況を確認する	28	機能設定をする	48
外出先から録画番組を見る(外から視聴)	29	● ネットワーク利用制限を設定する	48
● 外から視聴の操作の流れ	29	その他の機能	49
● 外から視聴用の番組を作成する (録画時に同時に作成する場合)	30	● 「キーボード画面」表示中の文字入力のかた	49
● 外から視聴用の番組を作成する (録画済みの番組から作成(ダビング)する場合)	32	ネットワーク情報の内容を初期化する	50
● 元(通常再生用)の番組と 外から視聴用の番組の扱いについて	32	故障かな?と思ったら	51
● 携帯端末で外から視聴する	33	著作権等について	裏表紙

本誌ご利用上のご注意

- この取扱説明書は主にLCD-A50RA2000の本体図を使用して説明しています。
ご使用の機種により各部の配置が若干異なりますが名称は同じです。
- この取扱説明書の記述内容はすべて2021年9月時点のものです。
- 本機、接続機器共に、ソフトウェア更新、新モデルでの仕様変更等により記載内容と異なることがあります。
- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

インターネットにつなぐ

テレビ放送のデータ放送を行っている放送局との双方向通信は、ブロードバンド環境(FTTH、ADSL、CATVなど)をお持ちの場合、本機のLAN端子または無線LANを使用することにより一層充実したデータ放送サービスなどを楽しむことができます。サービスの詳細は各放送局にお尋ねください。「動画配信サービス」などを利用するためにはブロードバンド環境が必要です。

● ブロードバンド環境をお持ちでない場合

■ まず、ブロードバンド環境が必要です。

- プロバイダおよび回線事業者と別途ご契約(有料)をしていただく必要があります。
くわしくは、プロバイダまたは回線事業者にお問い合わせください。

● 既にブロードバンド環境をお持ちの場合

■ まず、次のことをご確認ください。

- 回線事業者やプロバイダとの契約
- 必要な機器の準備
- FTTH回線終端装置、またはADSLモデムやブロードバンドルーターなどの接続と設定

■ 回線の種類や回線事業者、プロバイダにより、必要な機器と接続方法が異なります。

- FTTH回線終端装置、またはADSLモデムやブロードバンドルーター、無線LANルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルは、回線事業者やプロバイダが指定する製品をお使いください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、無線LANルーター、ハブの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 必ず電気通信事業法に基づく認定品ルーター等に接続してください。

お願い!

- 無線LANでの接続の場合、環境により映像や音声が乱れたり、とぎれたりすることがありますので、有線LANでの接続をおすすめします。
また、無線LANルーターの性能が低い場合、表示速度が遅くなる場合があります。無線化についてはご使用になる機器のメーカー等、専門知識のあるところにご相談ください。
無線LAN接続で動作が不安定な場合は、有線LAN接続に変えてください。

● 接続についてのお願い

- LANケーブルは、10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-Tタイプのものをご使用ください。
- LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があり、回線終端装置、またはモデムやルーターなどの種類によって使用するものが異なります。くわしくは、回線終端装置、またはモデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 電話回線のみで通信が行われる場合は、対応できません。

● 本機のMACアドレスの確認方法

ルーターの設定などで本機のMACアドレスを確認する場合は、→P.8 をご覧ください。

● 動画配信サービスを利用するには

時刻情報を得るために、アンテナ線を接続してテレビ放送を受信してください。
テレビ放送の受信ができない場合は、時刻設定を行ってください。

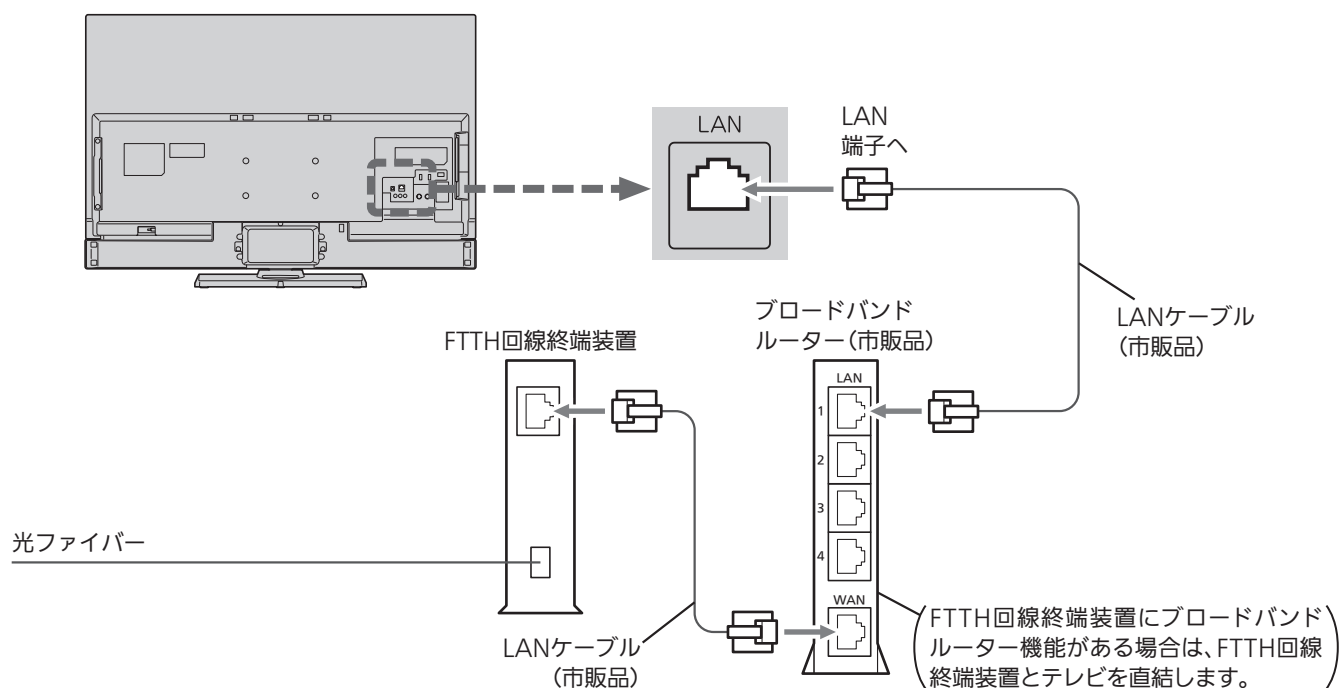
インターネットにつなぐ(つづき)

FTTH(光ファイバー)回線をご利用の場合

●接続方法などご不明な点につきましては、プロバイダや回線事業者へお問い合わせください。

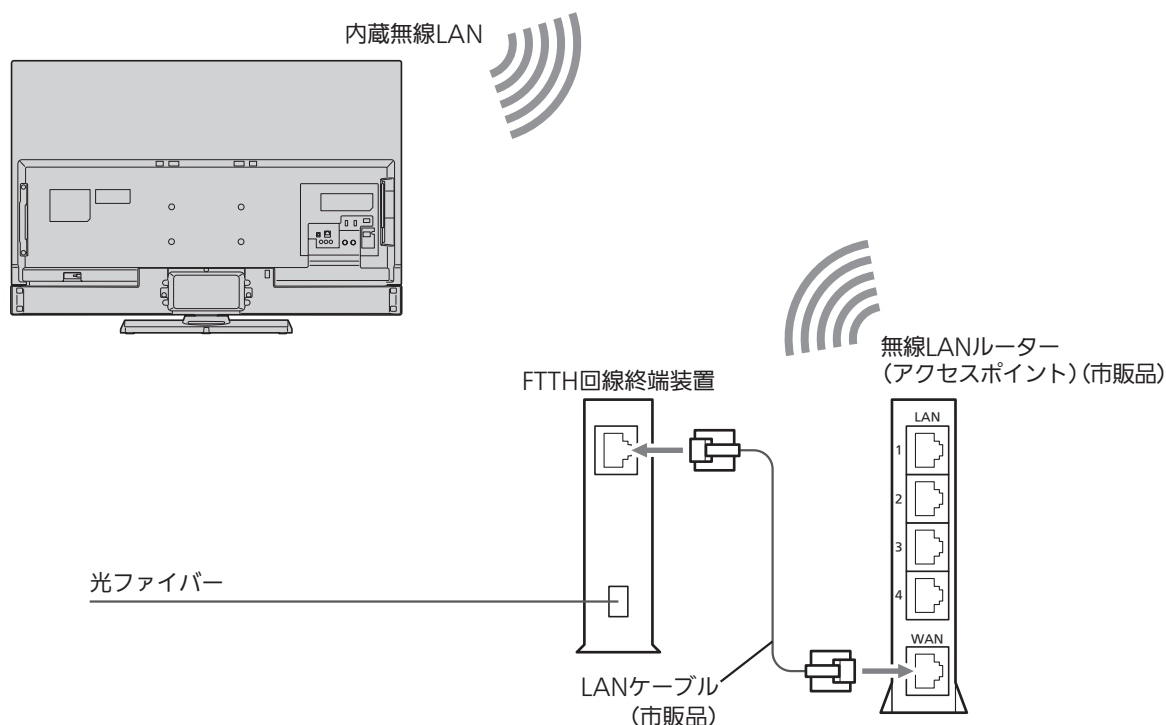
ネットワーク(動画配信サービス)を利用するときは、テレビ放送を受信するか時刻設定をしてください。
接続後は、「ネットワーク設定」→P.8～18 を行ってください。

有線LANで接続する場合



無線LANで接続する場合

本機は無線LANを内蔵しており、無線LANルーター(アクセスポイント)と無線接続ができます。

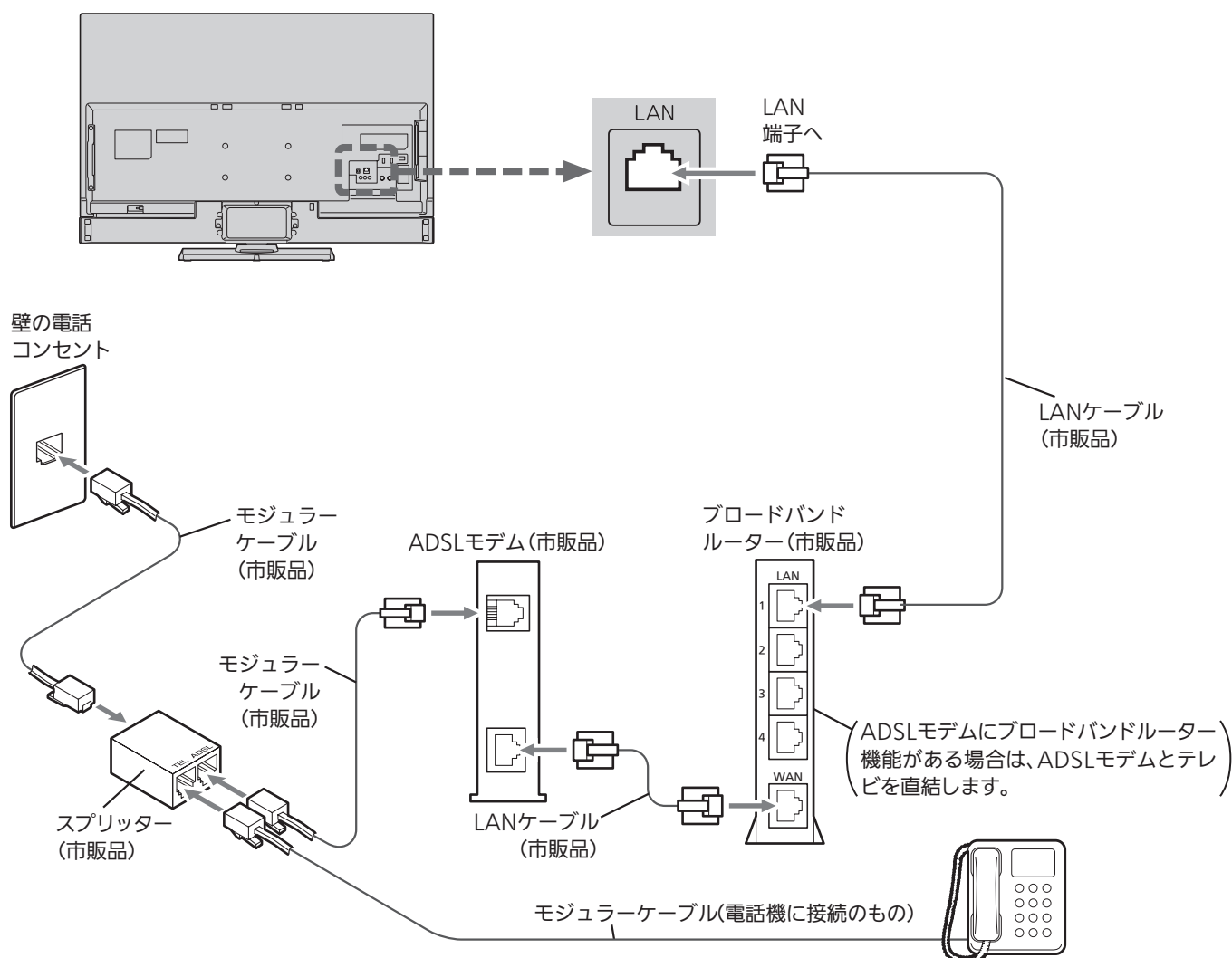


ADSL回線をご利用の場合

- ブリッジ型ADSLモデムをお使いの場合は、ブロードバンドルーター(市販品)が必要です。
- USB接続のADSLモデムをお使いの場合などは、ADSL事業者にご相談ください。
- プロバイダや回線事業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組み合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL事業者やプロバイダにお問い合わせください。
- ADSLの接続については、専門知識が必要なため、ADSL事業者にお問い合わせください。

ネットワーク(動画配信サービス)を利用するときは、テレビ放送を受信するか時刻設定をしてください。
接続後は、「ネットワーク設定」→P.8～18 を行ってください。

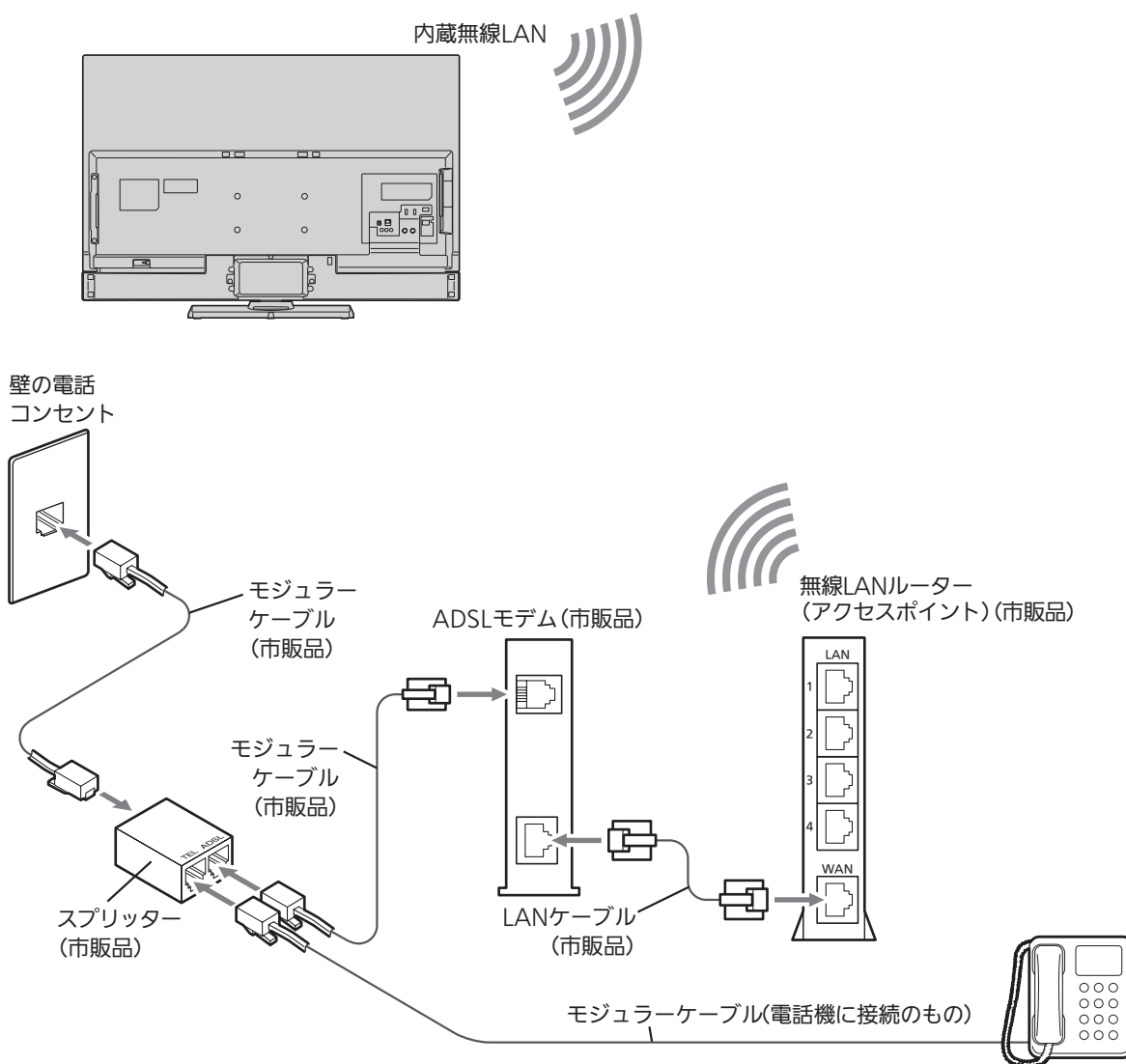
有線LANで接続する場合



インターネットにつなぐ(つづき)

無線LANで接続する場合

本機は無線LANを内蔵しており、無線LANルーター(アクセスポイント)と無線接続ができます。



CATV(ケーブルテレビ)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、ケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

通信設定をする

ホームサーバー設定をする

本機と家庭内ネットワーク機能に対応したテレビ(プレーヤー機器)をLANケーブルまたは無線LANで接続し、本機(本体のハードディスク)や外付ハードディスクに録画したコンテンツをテレビ(プレーヤー機器)で再生することができます。

また、外出先でも本機に録画した番組を見ることができ「外から視聴」を利用することができます。

お願い

- LAN録画をするときは、必ず「ホームサーバー機能」の設定を「入」にしてください。(「切」にすると録画できません。)
4K放送の番組は録画できません。

LAN録画とは、ネットワーク経由で録画する次のような録画です。

- ・「スカパー！プレミアムサービスLink」(録画)
- ・CATV(ケーブルテレビ)セットトップボックスからの録画 など

- 「外から視聴」を利用するときは、必ず「ホームサーバー機能」を「入」にしてください。(「切」にすると「外から視聴」機能を利用することができません。)

- 1 「メニュー」→「設定」→「通信設定」を選ぶ
 - 「通信設定」画面が表示されます。

- 2 「ホームサーバー設定」を選び、**決定**を押す

- 3 「ホームサーバー機能」を選び、**決定**を押す

- 4 「入」を選び、**決定**を押す
 - ホームサーバー機能を利用しない場合は「切」に設定してください。

- 5 設定が完了したら、**戻る**を押す

アクセス制限を設定する

本機にアクセスできるネットワーク機器を制限することができます。

- 1 上記(ホームサーバー設定)の手順1、2を行う

- 2 「アクセス制限」を選び、**決定**を押す

- 3 アクセスを許可するネットワーク機器を設定する

- ① 「制限する」を選び、**決定**を押す
- ② アクセスを許可する機器のMACアドレスを選び、**決定**を押す
 - 選んだ機器のMACアドレスに、「☒」が付きます。
 - **決定**を押すたびに、「☒」(アクセス許可)と「☐」(アクセス禁止)が切り換わります。
- ③ 「決定」に移動し、**決定**を押す

- アクセス制限をしない場合は「制限しない」を選んでください。

- 4 設定が完了したら、**戻る**を押す

本機の名称を変更する

本機と接続した家庭内ネットワーク機能に対応した機器や携帯端末側で表示される本機の名前を変更することができます。

- 1 「メニュー」→「設定」→「通信設定」を選ぶ
 - 「通信設定」画面が表示されます。

- 2 「本機名称設定」を選び、**決定**を押す

- 3 本機の名前を変更する
(文字の入力のしかたは、「使いかたガイド」をご覧ください。)

- 4 すべての文字を確定したら**決定**を押す

お知らせ

- ここで設定された名称がBluetooth[®]対応再生機器接続や携帯端末連携機能、「外から視聴」機能での本機の表示名になります。
- 名称に漢字、かな、半角カタカナ、記号を使用すると、携帯端末や再生機器側の表示が使用した文字と異なる文字を表示(文字化け)する場合があります。
- ハイフン以外の記号、および空白(スペース)は使用できません。

通信設定をする (つづき)

ネットワーク設定をする

本機にLANケーブルまたは無線LANを接続して、ブロードバンド経由でデータ放送の双方向通信や「ネットワーク」を利用したり、LAN録画をすることができます。

また、無線LANを接続して、外出先でも本機に録画した番組を見ることができる「外から視聴」を利用することができます。

- LAN録画をするときは、必ず「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「ホームサーバー設定」→「ホームサーバー機能」の設定を「入」にしてください。（「切」にすると録画できません。）

設定のしかたは、→P.7 をご覧ください。

4K放送の番組は録画できません。

LAN録画とは、ネットワーク経由で録画する次のような録画です。

- ・「スカパー！プレミアムサービスLink」(録画)
- ・CATV(ケーブルテレビ)セットトップボックスからの録画 など

- 「外から視聴」を利用するときは、必ず「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「ホームサーバー設定」→「ホームサーバー機能」の設定を「入」にしてください。（「切」にすると「外から視聴」機能を利用することができません。）

設定のしかたは、→P.7 をご覧ください。

お願い!

- プロバイダとの契約時に提供された資料や接続する機器の取扱説明書を参考に、設定してください。
- 設定内容はプロバイダや回線事業者の提供するサービス内容やお使いになっている機器により異なりますので、わからない場合はプロバイダや回線事業者へまずお問い合わせください。
- プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。設定する際には、プロバイダや回線事業者に確認してください。
- スカパー！プレミアムサービスチューナーやCATV(ケーブルテレビ)セットトップボックスのネットワーク設定は、その機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本機を第三者に譲渡したり、廃棄するなどお客様以外の方へ渡される場合は、LANの設定情報を初期化してください。初期化のしかたは、→P.50 をご覧ください。

お知らせ

- 有線LANと無線LANは同時に使用できません。
- 無線LAN設定後、有線LANに変更し、再び無線LANに変更する場合、再度、セキュリティキーなどの入力が必要になる場合があります。

有線LANの設定

DHCPを使用して必要な情報を自動取得する場合

1 「メニュー」→「設定」→「通信設定」を選ぶ

- 「通信設定」画面が表示されます。

2 「ネットワーク設定」が選ばれていることを確認して、**決定**を押す

通信設定	
ネットワーク設定	
ネットワーク経由電源オン設定	
本機名称設定	
ホームサーバー設定	▶
リモート予約設定	

3 「設定変更」が選ばれていることを確認して、**決定**を押す

ネットワーク設定	
現在の設定状況	
接続方法	有線LAN
DHCP	使用する
IPアドレス	LAN1 自動取得 [---.---.---.---]
	LAN2 自動取得 [---.---.---.---]
ゲートウェイ	自動取得
DNS	自動取得
プロキシサーバー	使用しない
MACアドレス	LAN1 00-00-00-00-00-01
	LAN2 00-00-00-00-00-02
戻る 設定消去 設定変更	

- プロキシサーバーを使用していない場合、LAN1のIPアドレスが表示されていれば、この設定は完了しています。
メニューを押して、通常画面に戻してください。

IPアドレスが表示されない場合は、次の手順へ進み設定を確認してください。

4 「有線LAN」が選ばれていることを確認して、**決定**を押す

ネットワーク設定	
手順	接続方法を選択してください。
1	
2	
3	
4	
	有線LAN 無線LAN
戻る	

5 「完了」が選ばれていることを確認して、**決定**を押す

お知らせ

- 次のような場合は、「詳細設定」を選び、接続に必要な情報を手動で入力してください。→P.9 ~ 11
 - ・ DHCPを使用しない場合
 - ・ DNS設定やプロキシサーバーの設定が必要な場合

6 設定が完了したら、**メニュー**を押す

必要な情報を手動で入力する場合

お知らせ

- プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合は、→P.11をご覧ください。

1 左記の手順5のときに、**<**で「詳細設定」を選び、**決定**を押す

2 >で「DHCP」の「使用しない」を選び、**決定**を押す

3 IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの数値を入力する

お知らせ

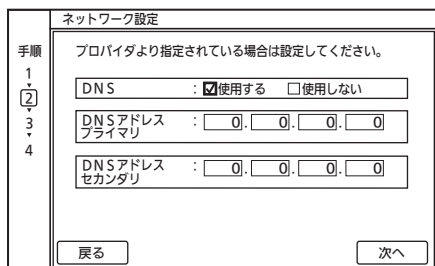
- 本機には次のIPアドレスは設定することができません。
また宅内のネットワーク内に接続する機器にも次のIPアドレスを設定しないようにしてください。
198.51.100.181
198.51.100.182
- ① ✓で「IPアドレスLAN1」に移動し、**1**あ～**10**で数値を入力する
 - 入力中に数値を間違えたときは、**<**で戻って、入力し直してください。
 - ② ✓で「IPアドレスLAN2」に移動し、**1**あ～**10**で数値を入力する
 - ③ 同様に「サブネットマスク」と「ゲートウェイ」にも、必要に応じて数値を入力する

通信設定をする (つづき)

4 ✓で「次へ」を選び、**決定**を押す



5 DNS設定が必要な場合、 くで「DNS」の「使用する」を選び、 **決定**を押す



6 DNSアドレスの数値を入力する

① ✓で「DNSアドレスプライマリ」に移動し、

1 あ ~ **10** で数値を入力する

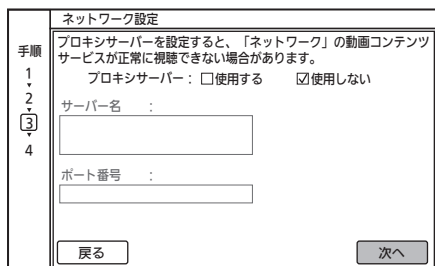
- 入力中に数値を間違えたときは、**く**で戻って、入力し直してください。

② 同様に「DNSアドレスセカンダリ」の数値を入力する

7 ✓で「次へ」を選び、**決定**を押す



8 ✓で「次へ」を選び、**決定**を押す



お知らせ

- プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合は、→P.11をご覧ください。
- プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。設定する際には、プロバイダに確認してください。

9 >で「完了」を選び、**決定**を押す



10 設定が完了したら、**メニュー**を押す

プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合

お知らせ

プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。設定する際には、プロバイダに確認してください。

1 →P.9 の手順5のときに、 くで「詳細設定」を選び、決定を押す

ネットワーク設定

入力した内容を受信機に登録します。

接続方法 有線LAN

DHCP 使用する

IPアドレス LAN1 自動取得 [123.123.123. 1]
LAN2 自動取得 [0. 0. 0. 0]

ゲートウェイ 自動取得

DNS 自動取得

プロキシサーバー 使用しない

MACアドレス LAN1 00-00-00-00-00-01
LAN2 00-00-00-00-00-02

戻る 詳細設定 完了

2 「DHCP」の「使用する」にチェックマーク があることを確認して、✓で「次へ」を 選び、決定を押す

ネットワーク設定

DHCPを使用すると接続時にIPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイ・DNSアドレスを自動取得します。

DHCP ☒ 使用する ☐ 使用しない

IPアドレスLAN1 : [0] [0] [0] [0]

IPアドレスLAN2 : [0] [0] [0] [0]

サブネットマスク : [0] [0] [0] [0]

ゲートウェイ : [0] [0] [0] [0]

戻る 次へ

3 くで「プロキシサーバー」の「使用する」を 選び、決定を押す

ネットワーク設定

プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。

プロキシサーバー ☒ 使用する ☐ 使用しない

サーバー名 :

ポート番号 :

戻る 次へ

4 プロキシサーバーのサーバー名とポート 番号を入力する

- ✓で「サーバー名」に移動し、決定を押す
- へ✓くで文字または数字/記号を選び、決定を押す
 - 手順②をくり返して入力します。
 - 数字は、1 あ ～ 10 〇 でも入力できます。
 - 間違えたときは、へ✓くで「一字削除」または「キャンセル」に移動し、決定を押して、入力し直してください。

③ ✓で「確定」に移動し、決定を押す

ネットワーク設定

プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。

プロキシサーバー ☒ 使用する ☐ 使用しない

サーバー名 : proxy_server.ne.jp

ポート番号 :

一字削除 確定 キャンセル

④ ✓で「ポート番号」に移動し、決定を押す

⑤ 上記の手順②～③を行い、同様に「ポート番号」 の数値を入力して確定する

ネットワーク設定

プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。

プロキシサーバー ☒ 使用する ☐ 使用しない

サーバー名 : proxy_server.ne.jp

ポート番号 : 80

一字削除 確定 キャンセル

5 ✓で「次へ」を選び、決定を押す

戻る 次へ

- サーバー名、ポート番号を入力し直したいときは
へを押すと、サーバー名、ポート番号入力画面に戻ります。

6 >で「完了」を選び、決定を押す

ネットワーク設定

入力した内容を受信機に登録します。

接続方法 有線LAN

DHCP 使用する

IPアドレス LAN1 自動取得 [123.123.123. 1]
LAN2 自動取得 [123.123.123. 2]

ゲートウェイ 自動取得

DNS 自動取得

プロキシサーバー proxy_server.ne.jp 80

MACアドレス LAN1 00-00-00-00-00-01
LAN2 00-00-00-00-00-02

戻る 詳細設定 完了

7 設定が完了したら、メニューを押す

通信設定をする (つづき)

無線LANの設定

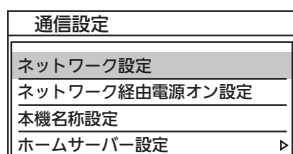
DHCPを使用して必要な情報を自動取得する場合

■ アクセスポイントを自動で入力する場合

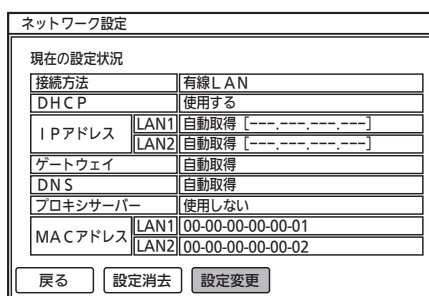
1 「メニュー」→「設定」→「通信設定」を選ぶ

- 「通信設定」画面が表示されます。

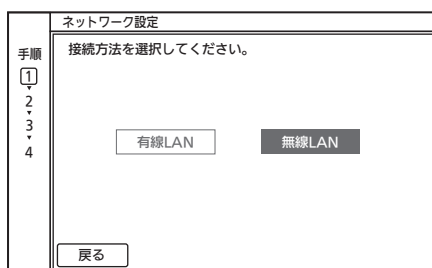
2 「ネットワーク設定」が選ばれていることを確認して、**決定**を押す



3 「設定変更」が選ばれていることを確認して、**決定**を押す

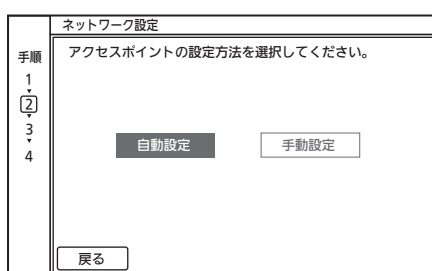


4 > で「無線LAN」を選び、**決定**を押す

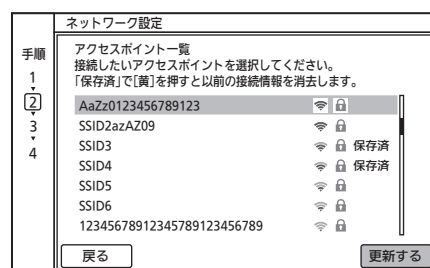


5 「自動設定」が選ばれていることを確認して、**決定**を押す

- アクセスポイントの機器一覧が表示されます。



6 接続したいアクセスポイントを選び、**決定**を押す

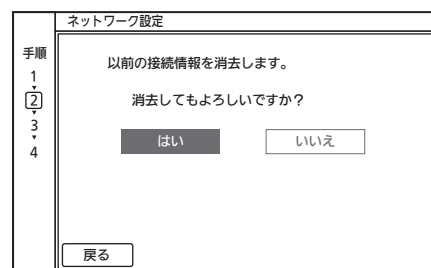


- 以前に接続したことがあり、セキュリティキーなどの接続情報が保存されているアクセスポイントには、「保存済」と表示されています。これらのアクセスポイントを使用する場合は、手順7～10は不要です。手順11に進んでください。

■ 「保存済」と表示されたアクセスポイントの以前の接続情報を削除したいときは「保存済」と表示されたアクセスポイントに接続ができなかった場合、接続情報を消去し、再度接続し直してみてください。

① ^v^ で接続情報を削除したいアクセスポイントを選び、**黄**を押す

② <> で「はい」を選び、**決定**を押す



- アクセスポイントの再検索が完了すると、アクセスポイント一覧画面が表示されます。

7 セキュリティキーを入力する

① **↑ ↓ ← →** で文字または数字/記号を選び、**決定** を押す

- 手順①をくり返して入力します。
- 数字は、**1 あ** ～ **10 %** でも入力できます。
- 間違えたときは、**↑ ↓ ← →** で「一字削除」または「キャンセル」に移動し、**決定** を押して、入力し直してください。

② **✓** で「確定」に移動し、**決定** を押す

8 **決定** を押す

- セキュリティキーを入力し直したいときは **↑** を押すと、セキュリティキー入力画面に戻ります。

9 接続するアクセスポイントを確認し、**決定** を押す

10 入力した内容を確認し、**決定** を押す

お知らせ

- 次のような場合は、「詳細設定」を選び、接続に必要な情報を手動で入力してください。→P.16～18
 - ・ DHCPを使用しない場合
 - ・ DNS設定やプロキシサーバーの設定が必要な場合

11 「完了」が選ばれていることを確認して、**決定** を押す

12 設定が完了したら、**メニュー** を押す

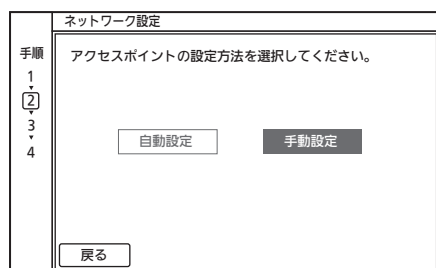
お知らせ

- 接続情報が保存されるアクセスポイントは、最大5つです。

通信設定をする (つづき)

■ アクセスポイントを手動で入力する場合

- 1** →P.12 の手順**5**のときに、
➤で「手動設定」を選び、**決定**を押す

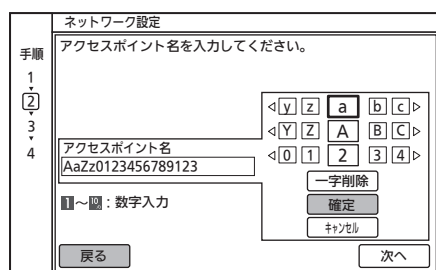


- 2** 接続したいアクセスポイント名を入力する

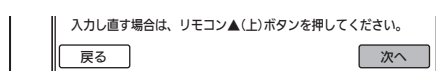
- ① ➤で文字または数字/記号を選び、**決定**を押す

- 手順①をくり返して入力します。
- 数字は、**1** あ ~ **10** % でも入力できます。
- 間違えたときは、➤で「一字削除」または「キャンセル」に移動し、**決定**を押して、入力し直してください。

- ② ➤で「確定」に移動し、**決定**を押す



- 3** **決定**を押す



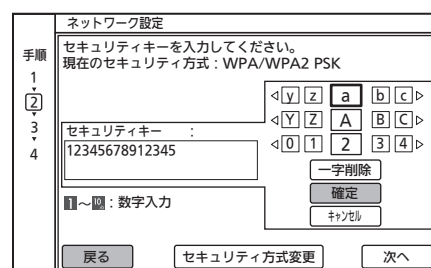
- アクセスポイントを入力し直したいときは
➤を押すと、アクセスポイント入力画面に戻ります。

- 4** セキュリティキーを入力する

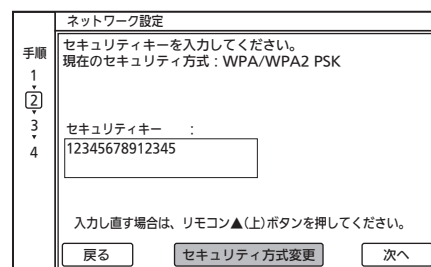
- ① ➤で文字または数字/記号を選び、**決定**を押す

- 手順①をくり返して入力します。
- 数字は、**1** あ ~ **10** % でも入力できます。
- 間違えたときは、➤で「一字削除」または「キャンセル」に移動し、**決定**を押して、入力し直してください。

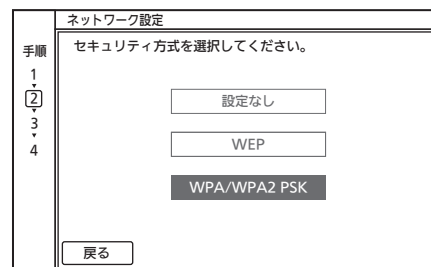
- ② ➤で「確定」に移動し、**決定**を押す



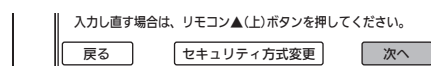
- 5** セキュリティ方式の変更が必要な場合
➤、➤で「セキュリティ方式変更」を選び、**決定**を押す



- 6** ➤で「セキュリティ方式を選択し、**決定**を押す



- 7** ➤で「次へ」を選び、**決定**を押す



- セキュリティキーを入力し直したいときは
➤を押すと、セキュリティキー入力画面に戻ります。

8 接続するアクセスポイントを確認し、**決定**を押す

ネットワーク設定

手順
1
2
3
4

接続するアクセスポイントを確認してください。

アクセスポイント	AaZz0123456789123
セキュリティ方式	WPA/WPA2 PSK
セキュリティキー	12345678912345

戻る 次へ

9 入力した内容を確認し、**決定**を押す

ネットワーク設定

手順
1
2
3
4

以下の内容でアクセスポイントに接続します。

接続方法	無線LAN
アクセスポイント	AaZz0123456789123
セキュリティ方式	WPA/WPA2 PSK
IPアドレス	LAN1 123.123.123. 1 (255.255. 0. 0) LAN2 123.123.123. 2 (255.255. 0. 0)
ゲートウェイ	0. 0. 0. 0
DNS	123.123.123. 2
プロキシサーバー	使用しない
MACアドレス	LAN1 00-00-00-00-00-01 LAN2 00-00-00-00-00-02

戻る 詳細設定 決定

お知らせ

- 次のような場合は、「詳細設定」を選び、接続に必要な情報を手動で入力してください。→P.16 ~ 18
 - ・ DHCPを使用しない場合
 - ・ DNS設定やプロキシサーバーの設定が必要な場合

10 「完了」が選ばれていることを確認して、**決定**を押す

ネットワーク設定

手順
1
2
3
4

入力した内容を受信機に登録しました。

接続方法	無線LAN
アクセスポイント	AaZz0123456789123
セキュリティ方式	WPA/WPA2 PSK
IPアドレス	LAN1 123.123.123. 1 (255.255. 0. 0) LAN2 123.123.123. 2 (255.255. 0. 0)
ゲートウェイ	0. 0. 0. 0
DNS	123.123.123. 2
プロキシサーバー	使用しない
MACアドレス	LAN1 00-00-00-00-00-01 LAN2 00-00-00-00-00-02

戻る 完了

11 設定が完了したら、**メニュー**を押す

通信設定をする (つづき)

必要な情報を手動で入力する場合

お知らせ

プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合は、→P.18をご覧ください。

- P.13の「■アクセスポイントを自動で入力する場合」の手順⑩のとき、または→P.15の「■アクセスポイントを手動で入力する場合」の手順⑨のときに、**<**で「手動設定」を選び、**決定**を押す

ネットワーク設定

以下の内容でアクセスポイントに接続します。

接続方法	無線LAN
アクセスポイント	AaZz0123456789123
セキュリティ方式	WPA/WPA2 PSK
IPアドレス	LAN1 123.123.123.1 (255.255.0.0) LAN2 123.123.123.2 (255.255.0.0)
ゲートウェイ	0.0.0.0
DNS	123.123.123.2
プロキシサーバー	使用しない
MACアドレス	LAN1 00-00-00-00-00-01 LAN2 00-00-00-00-00-02

戻る 詳細設定 確定

- >**で「DHCP」の「使用しない」を選び、**決定**を押す

ネットワーク設定

DHCPを使用すると接続時にIPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイ・DNSアドレスを自動取得します。

DHCP	<input type="checkbox"/> 使用する <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない
IPアドレスLAN1	0.0.0.0
IPアドレスLAN2	0.0.0.0
サブネットマスク	0.0.0.0
ゲートウェイ	0.0.0.0

戻る 次へ

- IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの数値を入力する

お知らせ

- 本機には次のIPアドレスは設定することができません。
また宅内のネットワーク内に接続する機器にも次のIPアドレスを設定しないようにしてください。

198.51.100.181

198.51.100.182

- >**で「IPアドレスLAN1」に移動し、**1** ^あ **～10** _%で数値を入力する
 - 入力中に数値を間違えたときは、**<**で戻って、入力し直してください。
- >**で「IPアドレスLAN2」に移動し、**1** ^あ **～10** _%で数値を入力する

- 同様に「サブネットマスク」と「ゲートウェイ」にも、必要に応じて数値を入力する

ネットワーク設定

DHCPを使用すると接続時にIPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイ・DNSアドレスを自動取得します。

DHCP	<input type="checkbox"/> 使用する <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない
IPアドレスLAN1	1.2.3.4
IPアドレスLAN2	0.0.0.0
サブネットマスク	12.34.56.78
ゲートウェイ	5.6.7.8

戻る 次へ

- >**で「次へ」を選び、**決定**を押す

戻る 次へ

- DNS設定が必要な場合、**<**で「DNS」の「使用する」を選び、**決定**を押す

ネットワーク設定

プロバイダより指定されている場合は設定してください。

DNS	<input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない
DNSアドレスプライマリ	0.0.0.0
DNSアドレスセカンダリ	0.0.0.0

戻る 次へ

- DNSアドレスの数値を入力する

- >**で「DNSアドレスプライマリ」に移動し、**1** ^あ **～10** _%で数値を入力する

- 入力中に数値を間違えたときは、**<**で戻って、入力し直してください。

- 同様に「DNSアドレスセカンダリ」の数値を入力する

- >**で「次へ」を選び、**決定**を押す

戻る 次へ

8 8で「次へ」を選び、決定を押す

ネットワーク設定

手順
1
2
3
4

プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。
プロキシサーバー： ☐ 使用する ☒ 使用しない

サーバー名：

ポート番号：

戻る 次へ

お知らせ

- プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合は、→P.18をご覧ください。
- プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。設定する際には、プロバイダに確認してください。

9 入力した内容を確認し、>で「確定」を選び、決定を押す

ネットワーク設定

手順
1
2
3
4

以下の内容でアクセスポイントに接続します。

接続方法	無線 LAN	
アクセスポイント	AaZz0123456789123	
セキュリティ方式	WPA/WPA2 PSK	
IP アドレス	LAN1	123.123.123. 1 (255.255. 0. 0)
	LAN2	123.123.123. 2 (255.255. 0. 0)
ゲートウェイ	0. 0. 0. 0	
DNS	123.123.123. 2	
プロキシサーバー	使用しない	
MAC アドレス	LAN1	00-00-00-00-00-01
	LAN2	00-00-00-00-00-02

戻る 詳細設定 確定

10 「完了」が選ばれていることを確認して、決定を押す

ネットワーク設定

手順
1
2
3
4

入力した内容を受信機に登録しました。

接続方法	無線 LAN	
アクセスポイント	AaZz0123456789123	
セキュリティ方式	WPA/WPA2 PSK	
IP アドレス	LAN1	123.123.123. 1 (255.255. 0. 0)
	LAN2	123.123.123. 2 (255.255. 0. 0)
ゲートウェイ	0. 0. 0. 0	
DNS	123.123.123. 2	
プロキシサーバー	使用しない	
MAC アドレス	LAN1	00-00-00-00-00-01
	LAN2	00-00-00-00-00-02

戻る 完了

11 設定が完了したら、メニューを押す

通信設定をする (つづき)

プロバイダーよりプロキシサーバーの指定がある場合

お知らせ

プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。設定する際には、プロバイダに確認してください。

1 →P.17 の「必要な情報を手動で入力する場合」の手順⑧のときに、「プロキシサーバー」の「使用する」を選び、**決定**を押す

ネットワーク設定	
手順	プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。 プロキシサーバー： <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない
1	サーバー名 :
2	<input type="text"/>
3	ポート番号 :
4	<input type="text"/>
	<input type="button" value="戻る"/> <input type="button" value="次へ"/>

2 プロキシサーバーのサーバー名とポート番号を入力する

① **✓**で「サーバー名」に移動し、**決定**を押す

② **へ** **✓** **く** **く** で文字または数字/記号を選び、**決定**を押す

- 手順②をくり返して入力します。
- 数字は、**1あ** ～ **10%** でも入力できます。
- 間違えたときは、**へ** **✓** **く** **く** で「一字削除」または「キャンセル」に移動し、**決定**を押して、入力し直してください。

③ **✓**で「確定」に移動し、**決定**を押す

ネットワーク設定	
手順	プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。 プロキシサーバー： <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない
1	
2	
3	
4	

④ **✓**で「ポート番号」に移動し、**決定**を押す

⑤ 上記の手順②～③を行い、同様に「ポート番号」の数値を入力して確定する

ネットワーク設定	
手順	プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。 プロキシサーバー： <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない
1	
2	
3	
4	

3 **✓**で「次へ」を選び、**決定**を押す

<input type="button" value="戻る"/>	<input type="button" value="次へ"/>
-----------------------------------	-----------------------------------

- サーバー名、ポート番号を入力し直したいときは
へを押すと、サーバー名、ポート番号入力画面に戻ります。

4 入力した内容を確認し、**決定**を押す

ネットワーク設定	
手順	以下の内容でアクセスポイントに接続します。
1	接続方法 無線 LAN
2	アクセスポイント <input type="text" value="AaZz0123456789123"/>
3	セキュリティ方式 WPA/WPA2 PSK
4	IPアドレス LAN1 123.123.123. 1 (255.255. 0. 0) LAN2 123.123.123. 2 (255.255. 0. 0)
	ゲートウェイ 0. 0. 0. 0
	DNS 123.123.123. 2
	プロキシサーバー proxy_server.ne.jp 80
	MACアドレス LAN1 00-00-00-00-00-01 LAN2 00-00-00-00-00-02
	<input type="button" value="戻る"/> <input type="button" value="決定"/>

5 「完了」が選ばれていることを確認して、**決定**を押す

ネットワーク設定	
手順	入力した内容を受信機に登録しました。
1	接続方法 無線 LAN
2	アクセスポイント <input type="text" value="AaZz0123456789123"/>
3	セキュリティ方式 WPA/WPA2 PSK
4	IPアドレス LAN1 123.123.123. 1 (255.255. 0. 0) LAN2 123.123.123. 2 (255.255. 0. 0)
	ゲートウェイ 0. 0. 0. 0
	DNS 123.123.123. 2
	プロキシサーバー proxy_server.ne.jp 80
	MACアドレス LAN1 00-00-00-00-00-01 LAN2 00-00-00-00-00-02
	<input type="button" value="戻る"/> <input type="button" value="完了"/>

6 設定が完了したら、**メニュー**を押す

ネットワークの設定内容の初期化

1 →P.8 の手順1～2を行う

2 左で「設定消去」を選び、**決定**を押す

ネットワーク設定	
現在の設定状況	
接続方法	有線LAN
DHCP	使用する
IPアドレス	LAN1 自動取得 [0. 0. 0. 0]
	LAN2 自動取得 [0. 0. 0. 0]
ゲートウェイ	自動取得
DNS	自動取得
プロキシサーバー	使用しない
MACアドレス	LAN1 00-00-00-00-00-01
	LAN2 00-00-00-00-00-02
戻る 設定消去 設定変更	

3 左で「はい」を選び、**決定**を押す

ネットワーク設定
ネットワーク設定の内容をすべて消去します。
消去してもよろしいですか？
はい いいえ
戻る

4 ネットワーク設定情報が消去されていることを確認したら、**メニュー**を押す

携帯端末設定をする

本機と本機に対応した携帯端末を無線LANを介して接続して、携帯端末から本機のさまざまな操作ができます。

→P.22

- 本機の携帯端末連携機能を利用する場合は、必ず「携帯端末連携」の設定を「入」にしてください。

1 「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「携帯端末設定」→「携帯端末連携」の順に選ぶ

2 左で「入」を選び、**決定**を押す

通信設定	携帯端末設定
ネットワーク設定	携帯端末連携： 入
ネットワーク経由電源オン設定	
本機名称設定	
ホームサーバー設定 ▶	
リモート予約設定 ▶	
携帯端末設定 ▶	

☒ 入
切

- 「高速起動設定」の設定が「入」で固定され、待機時の消費電力が増えます。

- 携帯端末連携機能を利用しない場合は「切」に設定してください。

3 設定が完了したら、**メニュー**を押す

「ネットワーク」で動画を楽しむ

本機をブロードバンド環境に接続して、役立つ情報や映画などの映像をテレビで見ることができます。

本機では、「YouTube™」「AbemaTV」の動画配信サービスをお楽しみいただけます。

各サービスの利用に無料と有料(コンテンツのレンタルや購入には料金がかかります。)のサービスがあります。

また、回線利用料やプロバイダとの契約・使用料金も別途必要です。

注意

携帯端末のリモコン機能による本機の遠隔操作は、本機が見える位置からのみ行う

万が一本機に何か異常が発生しても、
本機の状況を確認することができません。指示に従う



「YouTube™」に関するお問い合わせは

YouTube™公式情報サイトでご確認ください。

「YouTube™」の最新情報は

YouTube™公式情報サイト <https://www.youtube.com/>

「AbemaTV」に関するお問い合わせは

メールアドレス info@support.abema.tv

「AbemaTV」の最新情報は

「AbemaTV」公式情報サイト <https://abematv.co.jp/>

お知らせ

■ 全般

- 回線事業者やプロバイダが採用している接続方法・契約内容によっては、各サービスを利用できない場合があります。
- 災害やシステム障害などにより、各サービスを表示できない場合があります。
- 各サービスを利用してホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合には、登録時の規約などに従って必ず登録情報の消去を行ってください。
- 本機を譲渡または廃棄される場合は、次のいずれかの方法を行って、本機に記録されたネットワーク履歴情報を消去してください。
 - ・「ネット情報初期化」を行う →P.50
 - ・ 本機の画面上で見ることができる「使いかたガイド」の「本機を工場出荷時の設定に戻す」の「全ての設定内容を初期化する」を行う

■ 接続

- お客さまの利用環境や通信環境、接続回線の混雑状況により、「YouTube™」「AbemaTV」をご利用の場合は映像が乱れる/途切れる、表示が遅くなる、などの症状が出る場合があります。実行速度12Mbps以上のFTTH(光)での接続をおすすめします。
- 「AbemaTV」を利用する場合は、時刻情報をテレビ放送から取得しますので、テレビ放送の受信が必要です。受信できない場合は時刻設定を行ってください。

■ 各サービスについて

- サービスの内容は、予告なく変更されることがあります。
- サービスの最新情報は、各サービスの公式情報サイトやトップページをご覧ください。
- 利用条件については、各サービスの公式情報サイトでご確認のうえ、ご利用ください。

「ネットワーク」を利用するために必要な接続と設定

本機で「ネットワーク」を利用するためには、ブロードバンド環境(ADSL、FTTH、CATVなど)が必要です。

事前に、次の接続や準備をしておいてください。

① 有線LANまたは無線LANの接続をする →P.3～6

② ネットワーク設定をする →P.8

ご使用のネットワーク環境に応じてLANの設定を行ってください。

- 動画配信サービスを利用する場合は、光ファイバー (FTTH) のブロードバンド環境と接続することをおすすめします。

利用するサービスを選び、専用画面を表示する

1 放送や外部入力を視聴中に、 または を押す

- YouTubeTM の初回起動時のみ、「ネットワーク経由電源オン設定」の設定変更についての確認メッセージが表示されます。


■「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「制限設定」→「視聴制限設定」で、「ネットワーク利用制限」を「する」に設定している場合は暗証番号を入力して、視聴制限を一時的に解除してください。

2 選択したサービスの画面が表示されるので、画面に沿って操作する

主に使用するのは、    と  です。

ここからは各サービスが提供する画面となりますので、ご不明な点等は各サービスへお問い合わせください。

■ 放送の視聴に戻るときは

 のいずれかを押すと、放送の画面に変わります。

お知らせ

- パソコン用のホームページなど、テレビ用に作られていないホームページでは、表示が崩れたり、表示ができないことがあります。
- 各サービス内容は、予告なく変更されることがあります。
- YouTubeTMの場合、スマートフォンのYouTubeTMアプリから操作して、本機で動画を見ることもできます。その場合は、アプリのキャストボタンを押して、本機を選択してください。
- 「ネットワーク経由電源オン設定」を「入」にしておくと、スマートフォンのYouTubeTMアプリを操作することで本機の電源が入り、YouTubeTMを視聴できるようになります。(ただし、「高速起動設定」が「入」になり、待機時消費電力が増えます。)

「ネットワーク」の閲覧制限について

本機には、「ネットワーク」を利用するときにお子さまなどに見せたくないホームページなどの閲覧を制限するための機能が付いています。お子さまなどが本機を使って「ネットワーク」を利用になるご家庭では、「ネットワーク」を利用する際に暗証番号を入力するように設定することをおすすめします。設定のしかたは、本機の画面上で見ることができる「使いかたガイド」をご覧ください。

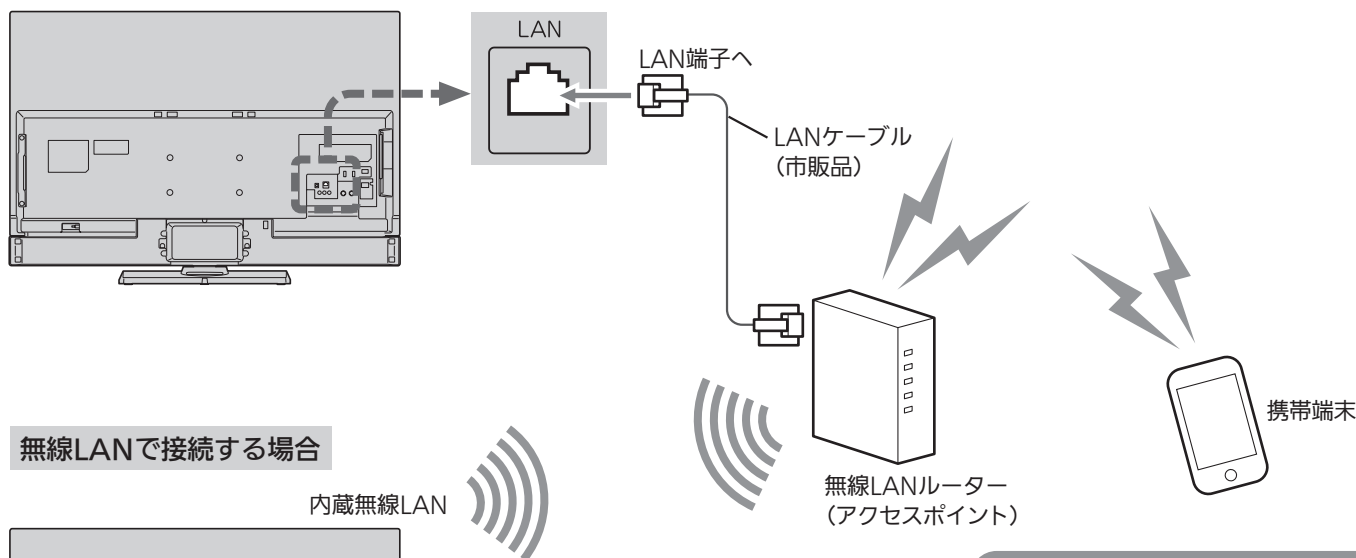
携帯端末で本機を操作する

無線LAN環境があるご家庭では、本機と連携して、携帯端末で本機を操作することができます。

携帯端末で本機を操作するために必要な接続と設定

接続のしかた

有線LANで接続する場合



本機能を使用するには、携帯端末が無線LANルーター（アクセスポイント）と無線接続が成立している必要があります。

※無線LANルーター以外にも機器を使ってネットワークを構成している場合、本機と携帯端末とが同一サブネット内に無い構成においては、本機能をお使いになれません。同一サブネット内となるように構成を変更してください。ネットワークの構成については、お使いのネットワーク機器メーカーにお問い合わせください。

本機は無線LANを内蔵しており、無線LANルーター（アクセスポイント）と無線接続ができます。本機と携帯端末は直接無線接続できません。

本機の設定

① ネットワーク設定をする

「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「ネットワーク設定」→P.8 で、ご使用のネットワーク環境に応じてLANの設定を行ってください。

② 携帯端末設定をする

「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「携帯端末設定」→P.19 で、携帯端末連携を「入」にしてください。

専用アプリについて

携帯端末で本機を操作するためには、専用アプリのインストールが必要です。

「REAL Remote」……本機に付属のリモコンの代わりとして使用できます。→P.23

⚠ 注意

携帯端末のリモコン機能による本機の遠隔操作は、本機が見える位置からのみ行う

万が一本機に何か異常が発生しても、本機の状況を確認することができません。指示に従う

「REAL Remote」アプリで操作する場合

本機に付属のリモコンの代わりとして使用できます。

対応している携帯端末・OSのバージョンは、下記URLをご覧ください。

<https://www.mitsubishielectric.co.jp/consumer/application/>

※本アプリはHybridcastのセカンドスクリーン機能に対応していますが、本機はその機能には対応していません。

携帯端末の設定

例：iPhoneをご使用の場合

準備 Apple社App Store から対応アプリをダウンロードする

対応アプリ名：REAL Remote

●ダウンロードに発生する通信費用はお客様の負担となります。

1 本機の電源が「入」のときに、ダウンロードしたアプリを起動する

対応アプリのアイコン



起動中の画面



- 右の画面が表示される場合は、iPhoneと無線LANルーターとの接続を確認してください。本機に係るところではありませんので、わからないときはiPhoneサポート部門や無線LANルーターのメーカーへお問い合わせください。



2 画面下部の設定アイコンをタップして、「設定画面」を開く

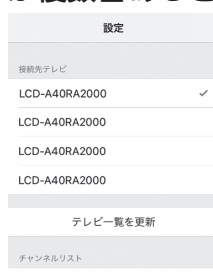


設定画面



- 「設定画面」に本機の名称が表示されていればiPhoneで本機を操作できる状態です。

■ 本機または本機能に対応している当社製テレビが複数台あるときは



「本機名称設定」を工場出荷時から変更していないとき、同じ名称が複数表示されますので、「本機名称設定」で名称を変更して区別がつくようにしておくくと便利です。チェックマークがついているテレビが現在操作できるテレビです。

- そのままテレビの操作をするときは→P.24 手順2へ

携帯端末で本機を操作する(つづき)

基本的な使いかた

例: iPhoneをご使用の場合

1 本機の電源が「入」のときに、ダウンロードしたアプリを起動する

対応アプリのアイコン



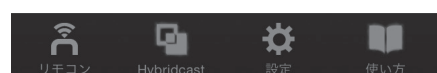
起動中の画面



- 主電源を「入」にした直後は、携帯端末との接続に時間がかかる場合があります。少し待ってから操作してください。接続が完了すると「現在選局中」のマークが表示されます。



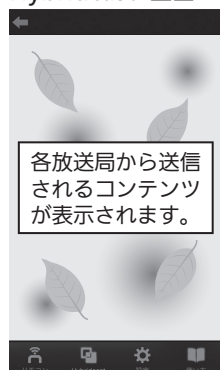
2 画面下部の操作したい項目のアイコンをタップする



リモコン画面



Hybridcast※画面



設定画面



使い画面

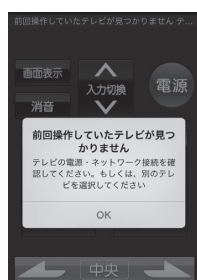


「リモコン画面」について

- 本機に付属のリモコンと同じ操作ができます。
- 表示されるリモコンは、携帯端末連携機能を持つ当社製テレビ用の汎用リモコンとなります。本機付属のリモコン上にはない機能のボタンについては動作保証いたしません。
- 本機にない機能のボタンを操作しても動作しません。

※本機は対応していません。

■「前回操作していたテレビが見つかりません」と表示されるときは



お使いの携帯端末で直前まで操作していたテレビと接続できない状態です。同じテレビを使う場合は、そのテレビの主電源が「切」になっていないか、「携帯端末設定」→P.19 が「切」になっていないか確認してください。別のテレビを使う場合は、携帯端末の「設定画面」→P.23 手順2で操作したいテレビを選び直します。

3 本機を操作する

- 携帯端末で操作してから本機が反応するまでに間があくことがあります。
- 家電製品を安全にお使いいただくため、電源「入」の操作はできません。

携帯端末から録画予約する(リモート予約)

外出先などで、携帯端末から録画予約することができます。

携帯端末に専用アプリケーションをインストールすることで、携帯端末から番組検索や録画予約ができます。携帯端末の画面に表示される番組表を見ながら、見たい番組の録画予約を行ったり、お気に入りに登録した好きなタレントの出演番組をすばやく検索することも可能です。また、放送局がおすすめする番組リストから気になる番組を見つけて録画予約することもできます。

対応している携帯端末・OSのバージョンは、下記URLをご覧ください。

<https://www.mitsubishielectric.co.jp/consumer/application/>

バージョンによっては使用できない場合があります。あらかじめご了承ください。下記のURLもご覧ください。

https://www.mitsubishielectric.co.jp/home/ctv/feature/realremote_mobile.html

※本書の「リモート予約」の操作説明画面や操作のしかたは、iPhoneの場合で説明しています。iPadやAndroid端末の場合も、基本的な操作は同じです。
※画面デザインや操作のしかたは、実際と異なる場合があります。

お知らせ

- リモート予約できるのは、地上デジタル放送とBSデジタル放送だけです。
- 携帯端末ごとの画面サイズが異なるため、リモート予約対応アプリ使用時に、画面が拡大や縮小する場合やボタン位置がずれる場合があります。
- インターネット接続には、別途回線利用料やプロバイダとの契約・使用料金が必要です。
- すべての使用環境での性能を保証するものではありません。ネットワーク環境、リモート予約管理サーバー、本機の動作状態によっては、予約されない場合があります。
- テレビ側のチャンネル設定に隣接地域の放送局が設定されているような場合、携帯端末側の番組表にある放送局がテレビ側で受信できないため予約ができません。「REAL Remote 予約」の地域選択をテレビ側の受信放送局に合わせ切り換えてください。
- リモート予約は予告なしに変更される場合があります。
- 番組表は、米国TiVo Corporationが開発したGガイドを採用しています。

【免責事項】

当社は、以下の内容について一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

- 機器故障や通信回線の障害など万が一何らかの不具合により、録画されなかった場合や予約設定などが行われなかった場合の内容の補償、データの損失、ならびにこれに関する直接・間接の損害など、本サービスに起因して利用者または第三者が被った損害。
- リモート予約の利用者が他の利用者、コンテンツ提供元もしくはその他の第三者との間で生じた一切のトラブル。
- リモート予約サービス、対応するアプリに関して、利用者への事前通知および承諾なしに変更・停止すること。
- 利用者が著作権法で定める利用者個人の私的使用の範囲を超えて発生した問題に関する責任。
- その他、当社側に法令上の責任が認められる場合を除き、リモート予約対応アプリ使用により生じた機器故障、不具合、またはそれらに基づく損害。

本機に携帯端末を登録(ペアリング)する

事前に、次の接続や準備をしておいてください。

本機

- ① 有線LANまたは無線LANの接続をする →P.3～6
- ② ネットワーク設定をする →P.8
ご使用のネットワーク環境に応じてLANの設定を行ってください。

携帯端末

- ① 【iPhone、iPadの場合】
Apple社App Storeから、リモート予約対応アプリ「REAL Remote 予約」をダウンロードする
ダウンロードに発生する通信費用はお客様の負担となります。
【Android端末の場合】
Google Play ストアから、リモート予約対応アプリ「REAL Remote 予約」をダウンロードする
ダウンロードに発生する通信費用はお客様の負担となります。

本機のGガイド設定をする

「Gガイド設定」が設定済みの場合は、手順①～③は不要です。手順④に進んでください。

- 1 本機
「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「Gガイド設定」の順に選ぶ

- 2 本機
Gガイド設定が、お住まいの地域に設定されているか確認する

■ 正しく設定されていないときは

- ① でお住まいの地域を選び、**決定**を押す
- ② で「受信テスト」を選び、**決定**を押す
 - 受信テストが開始され、問題ない場合は「成功」が表示されます。(テスト終了まで、約3分かかります。)
- ③ 受信テストが終わったら、 を押す

- 3 本機
 を押す

リモート予約対応アプリ「REAL Remote 予約」を起動する

- 4 携帯端末
リモート予約対応アプリ「REAL Remote 予約」を起動する

対応アプリのアイコン



REAL Remote 予約

次ページへつづく

携帯端末から録画予約する(リモート予約) (つづき)

携帯端末の地域選択と登録名設定をする

5 携帯端末 地域選択をする

- 地域は、本機が設置されている場所の地域で設定してください。

地域選択	
見たい番組表の地域を選択してください。	
北海道地方	>
東北地方	>
関東地方	>
中部地方	>
近畿地方	>
中国地方	>
四国地方	>
九州沖縄地方	>

6 携帯端末 登録名を設定する

- 登録名は、本機で表示できる文字・記号で設定してください。
本機で表示できる文字・記号については、本機の画面上で見ることのできる「使いかたガイド」をご覧ください。
- 登録名を設定すると、登録コード入力画面が表示されます。

< 戻る	登録名設定
ここに登録名を入力してください	
<small>登録する端末の名称を設定します。 複数の端末を登録した場合に、登録機側で端末を識別しやすくするために利用されます。 記文字や半角カタカナは登録機側で正しく表示されません。</small>	
続ける	

本機と携帯端末をペアリングする

7 本機 「メニュー」→「設定」→「通信設定」を選ぶ

- 「通信設定」画面が表示されます。

8 本機 へ▼で「リモート 予約設定」を選び、 決定を押す

- 「機器名称」画面が表示されます。

■ 機種名称画面下の放送波のところが「受信不可」と表示される場合は
→P.25 の手順2の受信テストを行ってください。

9 本機 青を押す

- リモート予約管理サーバーから、本機に16桁の登録コードが送られ、本機の画面に表示されます。
登録コードが送られてくるまで少し時間がかかりますので、しばらくお待ちください。

10 携帯端末 手順9で表示された登録コードを入力する

- 本機と携帯端末がペアリングされます。
ペアリングが完了するまで少し時間がかかりますので、しばらくお待ちください。

ペアリングが完了すると

本機 … 登録完了メッセージが表示されます。

携帯端末 … 番組表が表示されます。

これで携帯端末側の設定は終わりです。

本機と携帯端末のペアリングが完了したら

11 本機 「確認」が選ばれているので、そのまま 決定を押す

- 手順3で設定した携帯端末の名称が表示されます。

12 本機 メニューを押す

- 最大で6台まで登録できます。

お知らせ

- 携帯端末の登録(ペアリング)をすると、「高速起動設定」の設定が「入」に変わります。

携帯端末の登録(ペアリング)を解除するときは

1 本機 左記の手順7、8を行う

2 本機 へ▼で登録(ペアリング)を解除したい携帯端末を選び、 決定を押す

3 本機 黄を押す

4 本機 くで確認メッセージの「はい」を選び、 決定を押す

5 本機 登録(ペアリング)解除が終わったら、 メニューを押す

携帯端末から録画予約する

事前に、次の接続や準備をしておいてください。

- 1 携帯端末を本機に登録しておく → P.25

1 携帯端末 リモート予約対応アプリ 「REAL Remote 予約」を起動する

対応アプリの
アイコン



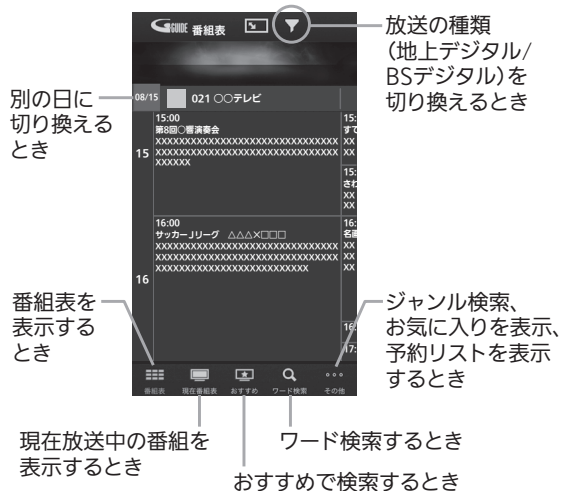
REAL Remote 予約

2 携帯端末 画面下部の「番組表」をタップする

- 番組表が表示されます。

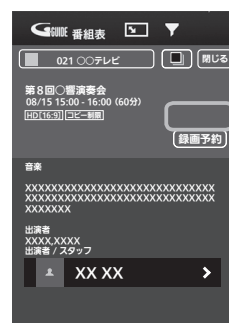


3 携帯端末 希望の番組を選び、タップする



- 番組の詳細が表示されます。
- 希望の番組は、画面下部の「ワード検索」「おすすめ」や、画面下部の「その他」→「ジャンル検索」で検索することができます。
また、出演者をお気に入り登録しておくと、出演者で検索することもできます。

4 携帯端末 「録画予約」をタップする



- 録画設定画面が表示されます。

5 携帯端末 必要に応じて、録画モードの変更や、 毎週/毎日録画の設定をする

「録画画質」……DR、AF、AN、AS、AL、AE
「繰り返し設定」…今回のみ、毎日、毎週



6 携帯端末 「実行」をタップする

- 「結果 成功」が表示されたら、「OK」をタップします。
(この時点では、まだ予約は完了していません。)
- しばらくすると、リモート予約管理サーバーから本機に予約が転送され、予約完了となります。(最大で数分かかります。)

お知らせ

- 現在放送中の番組や予約済みの番組は、リモート予約できません。
- リモート予約は、インターネット上のリモート予約管理サーバーを介して本機に予約設定を行うため、実際に予約が転送されるまで多少時間がかかります。(最大で数分)
そのため、予約したい番組が始まる前に余裕を持って、リモート予約することをおすすめします。
- 携帯端末の登録(ペアリング)完了後、5分程度はリモート予約で予約設定ができません。
- 本機が番組表の番組データを取得できていない場合は、本機に録画予約が転送されないことがあります。
- 本機の「高速起動設定」の設定が「切」になっている場合は、本機へ予約を転送できません。
(携帯端末の登録(ペアリング)が完了すると、本機の「高速起動設定」の設定が「入」に変わります。設定を「切」に変更している場合は、「入」に切り換えてください。)

携帯端末から録画予約する(リモート予約) (つづき)

携帯端末から不要な予約を削除する

- 1 **携帯端末**
リモート予約対応アプリ
「REAL Remote 予約」を起動する

対応アプリの
アイコン



- 2 **携帯端末**
画面下部の「その他」をタップ → 「予約リスト」をタップする



- 予約リストが表示されます。

- 3 **携帯端末**
不要な予約を選び、タップする

- 4 **携帯端末**
「予約削除」をタップする

- 「結果 成功」が表示されたら、「OK」をタップします。
(この時点では、まだ予約の削除は完了していません。)
- しばらくすると、予約が削除されます。(最大で数分かかります。)

携帯端末から録画予約状況を確認する

- 1 **携帯端末**
左記(予約の削除)の手順1、2を行う

- 2 **携帯端末**
予約状況を確認する

「予約済」…… 予約済みのとき。

「予約中」…… リモート予約サーバーから本機に予約転送待ちのとき。(数分後には転送されます。)

「予約重複」…… リモート予約サーバーから本機に予約転送された時点で、予約が重なっているとき。※1

「残量不足」…… リモート予約サーバーから本機に予約転送された時点で、残量不足で録画ができない可能性があるとき。※1

「予約失敗」…… 予約済みの番組のときや、予約件数が満杯などで本機側で予約を受け付けられないとき。

「削除中」…… 予約の削除待ちのとき。(数分後には削除されます。)

「削除失敗」…… 予約が削除できなかったとき。

※1 予約転送完了後に予約重なりや残量不足が発生した場合には表示されません。この場合は、録画されないことがあります。

お知らせ

- 本体で外部入力予約した番組やLAN録画した番組の場合、携帯端末の予約リストに番組名などの番組情報は表示されません。
- 「予約重複」で予約が重なった場合、どの予約が重なっているかは、本体の「予約一覧」画面で確認してください。

外出先から録画番組を見る (外から視聴)

携帯端末(スマートフォンやタブレット)を使って、外出先などで本機の録画番組を見ることができます。

外から視聴には次の2種類があります。

ダウンロード視聴

携帯端末にあらかじめ本機の録画番組(外から視聴用の番組)をダウンロードしておき、外出先などで見ることができます。

オンライン視聴

インターネット経由で、携帯端末から本機の録画番組(外から視聴用の番組)を見ることができます。

外から視聴を利用する場合、事前に本機で外から視聴用の番組を作成しておく必要があります。

- 外から視聴用の番組は、録画予約の録画時に同時に作成する方法と、録画済みの番組から作成(ダビング)する方法があります。

外から視聴で番組を視聴するには、携帯端末にデジオン社の「DiXiM Play」アプリケーションソフト(有料)をダウンロードする必要があります。

外から視聴の操作は、携帯端末の「DiXiM Play」アプリで操作します。

- 携帯端末により操作方法などが異なりますので、くわしくはデジオン社のホームページをご確認ください。
<https://www.digion.com/sites/diximplay/>

お知らせ

- 外から視聴は携帯端末1台だけで利用できます。2台以上同時に利用できません。
- 外から視聴できるのは、地上デジタル放送とBSデジタル放送だけです。
- 携帯端末ごとの画面サイズが異なるため、外から視聴用対応アプリ使用時に、画面が拡大や縮小する場合やボタン位置がずれる場合があります。
- インターネット接続には、別途回線利用料やプロバイダとの契約・使用料金が必要です。
- 外から視聴を利用中(ダウンロード視聴用の番組をダウンロード中、オンライン視聴中、など)に発生する通信費用はお客様の負担となります。
- すべての使用環境での性能を保証するものではありません。ネットワーク環境、外から視聴用対応アプリ、本機の動作状態によっては、視聴できない場合があります。

【免責事項】

当社は、以下の内容について一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

- 機器故障や通信回線の障害など万が一何らかの不具合により、視聴できなかった場合の内容の補償、データの損失、ならびにこれに関する直接・間接の損害など、本サービスに起因して利用者または第三者が被った損害。
- 外から視聴の利用者が他の利用者やその他の第三者との間で生じた一切のトラブル。
- 外から視聴サービス、対応するアプリに関して、利用者への事前通知および承諾なしに変更・停止すること。
- 利用者が著作権法で定める利用者個人の私的使用の範囲を超えて発生した問題に関する責任。
- その他、当社側に法令上の責任が認められる場合を除き、外から視聴対応アプリ使用により生じた機器故障、不具合、またはそれらに基づく損害。

● 外から視聴の操作の流れ

外から視聴用の番組を作成する(本機)

- 録画予約の録画時に同時に作成する場合 →P.30
- 録画済みの番組から作成(ダビング)する場合 →P.32







携帯端末で外から視聴する(アプリ) →P.33


外出先から録画番組を見る(外から視聴)(つづき)

外から視聴用の番組を作成する (録画時に同時に作成する場合)

一発録画や録画予約の録画時に、外から視聴用の番組を同時に作成することができます。

1  で番組表を表示し、番組を選ぶ


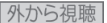
2 外から視聴用番組の作成を設定する
 →「[外から視聴]用番組作成」→  →「作成する」→ 

3 設定が終わったら、 を押す

「作成する」にした場合、以降の録画時にも設定が反映されます。

■ 以降の録画時に作成しない場合は
手順2で「作成しない」に変更してください。

お知らせ

- 外から視聴用の番組の画質は、「ホームサーバー設定」の「[外から視聴]用画質設定」で設定している画質で作成されます。設定を変更することも可能です。→P.31
- 番組表から予約した番組には「」が付きます。
- 録画予約の録画時に外から視聴用の番組も同時に作成する予約は、予約一覧で録画モードのとなりに「」が表示されます。
- 作成された外から視聴用の番組は、本体の録画一覧の「外から視聴用」フォルダに表示されます。
- 外から視聴用に作成される番組は、本体では再生できません。


「[外から視聴]用番組作成」を「作成する」に設定したときは

- 録画モードAF～AEで録画すると、一時的に録画モードDRで録画され、電源「切(スタンバイ)」で変換が可能なときにAF～AEに変換されます。
- 4K放送を録画する場合は、同時作成できません。4K放送を録画後、録画モードAF～AEに変換してから、→P.32の方法で作成(ダビング)してください。
- BDへ録画する場合は、同時作成できません。
- 次の場合は、録画しても同時作成されず、電源「切(スタンバイ)」で作成が可能なときに作成されます。
 - 2番組同時録画中にBDビデオやディスク(AVCHD)を再生したとき(一方の番組のみ)
 - 録画中にUltraHD Blu-rayTMの再生したとき、など
 - LAN録画(ただし、LAN録画の場合のみ「作成する」で予約しても、作成開始時までに「作成しない」に変更されている場合は作成されません。作成されない場合は、→P.32の方法で作成(ダビング)することができます。)
- そのほか、本機の動作状況などによっては同時作成されないことがあります。


番組表(Gガイド)から好みの設定で予約するときに、同時に作成する場合

予約ごとに予約設定画面で作成する/しないを設定できます。

通常の録画予約の手順に★印の手順が追加になるだけです。


1  で番組表を表示し、番組を選ぶ



2  で番組内容画面を表示する

3 「録画予約」で  を押し、予約設定画面を表示する



4 内容(チャンネルを除く)を変更する場合のみ
変更したい項目に移動し、内容を変更する

- 録画先は本体、外付だけが選べます。



■ 毎週/毎日録画をするときは
録画日で、希望の設定(毎週土/毎日/月一土/月一金など)が出るまで  を押します。

■ 録画モードを変更するときは
「録画モード」に移動→  →録画モードを選ぶ→ 



- 4K放送の場合は、録画モードDRから変更できません。

■ フォルダを選ぶときは
「フォルダ設定」に移動→  →フォルダを選ぶ→ 

- 「新規フォルダ」: お好みの名前のフォルダを作成できます。

★ 5 外から視聴用番組の作成を設定する
「[外から視聴]用番組作成」に移動→  →「作成する」→ 

6 「決定」に移動し、  を押して予約を確定する

■ 毎週/毎日録画は、ここでも設定できます
毎週録画をするときは 、毎日録画をするときは  を押します。

7 予約が終わったら、 を押す

予約内容を手動で入力して予約するときに、同時に作成する場合

予約ごとに予約設定画面で作成する/しないを設定できます。

通常の録画予約の手順に★印の手順が追加になるだけです。

1 予約一覧で予約一覧を表示する

2 赤 を押し、予約設定画面を表示する

3 録画日、開始時刻、終了時刻、チャンネル、録画先を設定する

- 昼の12時はPM0:00に、夜の12時はAM0:00に合わせます。
- 録画先は本体、外付だけが選べます。

■ 毎週/毎日録画をするときは
録画日で、希望の設定(毎週土/毎日/月一土/月一金など)が出るまで✓を押します。

■ 録画モードを変更するときは
「録画モード」に移動→決定→録画モードを選ぶ→決定

- 4K放送の場合は、録画モードDRから変更できません。

■ フォルダを選ぶときは
「フォルダ設定」に移動→決定→フォルダを選ぶ→決定

- 「新規フォルダ」: お好みの名前のフォルダを作成できます。

★4 外から視聴用番組の作成を設定する

「[外から視聴]用番組作成」に移動→決定→
「作成する」→決定

5 「決定」に移動し、決定 を押して予約を確定する

■ 毎週/毎日録画は、ここでも設定できます。
毎週録画をするときは 緑 、毎日録画をするときは 赤 を押します。

6 予約が終わったら、戻る を押す

録画予約済みの予約に同時作成の設定を追加する場合

1 予約一覧で予約一覧を表示する

2 予約を選び、決定 を押して予約設定画面を表示する

3 外から視聴用番組の作成を設定する

「[外から視聴]用番組作成」に移動 → 決定 →
「作成する」 → 決定

- 録画先が本体、外付のときだけ設定できます。

4 「決定」へ移動し、決定 を押して予約を確定する

5 予約が終わったら、戻る を押す

録画予約済みの予約から同時作成の設定を取り消す場合

上の「録画予約済みの予約に同時作成の設定を追加する場合」の手順3のときに、「作成しない」を選んで決定してください。

外から視聴用の番組を同時作成するときの画質を変更する場合

1 「メニュー」→「設定」→「通信設定」を選ぶ

- 「通信設定」画面が表示されます。

2 「ホームサーバー設定」を選び、決定 を押す

3 「[外から視聴]用画質設定」を選び、決定 を押す

4 画質を変更し、決定 を押す

5 変更が終わったら、メニュー を押す

外出先から録画番組を見る(外から視聴)(つづき)

外から視聴用の番組を作成する (録画済みの番組から作成(ダビング)する場合)

録画済みの番組から、外から視聴用の番組を作成(等速ダビング)することができます。

お知らせ

- 作成された外から視聴用の番組は、本体の録画一覧の「外から視聴用」フォルダに表示されます。
- 外から視聴用に作成される番組は、本体では再生できません。
- 元の番組を編集している場合は、外から視聴用の番組の作成(ダビング)時間が長くなることがあります。
- 録画中は、外から視聴用の番組を作成(ダビング)できません。

1 「メニュー」→「[外から視聴]用変換」→「本体録画番組から作成する(ダビング)」を選ぶ

- 外付の番組から作成するときは「外付の番組から作成する(ダビング)」を選びます。
- ダビング用の録画一覧が表示されます。

2 ダビング用の録画一覧から番組を選び、**決定**を押す

- 選んだ番組に番号または「**□**」が付きます。
- ダビング用の録画一覧の番組の選びかたは、再生用の録画一覧と同じです。
- 選択を解除するときは番組をもう一度選んで**決定**を押します。
- 移動のみ可能番組のときは確認画面で「はい」を選ぶ→**決定**を押します。
- 2つ以上の番組をダビングするときは手順2を繰り返します。

3 「決定」に移動し、**決定**を押す

- ダビング用一覧が表示されます。

4 ダビングの画質を変更する場合は、「画質選択」に移動→**決定**→画質を選ぶ→**決定**を押す

5 ダビング一覧の設定内容を確認し、必要に応じて内容を変更する

- 番組を追加するときは「番組を追加」に移動→**決定**→手順2以降を繰り返します。
- 一覧から番組を消去するときは「リストから消去」に移動→**決定**→消去する番組を選ぶ→**決定**→確認画面で「はい」を選ぶ→**決定**

- 一覧の全番組を消去するときは「全消去」に移動→**決定**→確認画面で「はい」を選ぶ→**決定**

- ダビング順を変更するときは「ダビング順変更」に移動→**決定**→変更する番組を選ぶ→**決定**→移動する位置を選ぶ→**決定**

6 「決定」に移動し、**決定**を押す

- ダビングの開始確認画面が表示されます。

7 「ダビング開始」に移動し、**決定**を押す

- 等速ダビングが始まります。
- ダビングの設定に戻るときは「戻る」に移動→**決定**を押します。
- ダビングの開始を中止するときは「キャンセル」に移動→**決定**→確認画面で「はい」を選ぶ→**決定**

ダビング実行後に中止するときは

1 ダビング中に、**残す**を押す

2 確認画面の「はい」を選び、**決定**を押す

元(通常再生用)の番組と 外から視聴用の番組の扱いについて

■ 1回だけ録画可能番組

- ダウンロード視聴するため、外から視聴用の番組を携帯端末にダウンロードすると、本体や外付の元の番組が消去されます。
- 元の番組を本体→外付、外付→本体に移動(ムーブ)すると、外から視聴用の番組が消去されます。移動後の元の番組から、新たに外から視聴用の番組を作成(ダビング)することができます。

■ ダビング10(コピー 9回+ムーブ1回)番組

- 外から視聴用の番組を作成(ダビング)すると、元の番組のコピー回数が1回減ります。

お知らせ

- 本体や外付の元の番組が消去されても、外から視聴用の番組は消去されません。同様に、外から視聴用の番組が消去されても、本体や外付の元の番組は消去されません。
- 外から視聴用の番組を消去した場合は、即消去(ごみ箱に移動しない)となります。また、外から視聴用の番組は、番組の消去以外の編集(番組名変更、保護も含む)はできません。

携帯端末で外から視聴する

※事前に外から視聴用の番組を作成しておいてください。
→P.30、32

※「DiXiM Play」アプリの操作のしかたは、デジオン社のホームページをご確認ください。

本機の準備をする

① 有線LANまたは無線LANの接続をする →P.3

② 通信設定をする →P.7

ご使用のネットワーク環境に応じてLANの設定を行ってください。

外から視聴を利用するときは、必ず「ホームサーバー設定」の「ホームサーバー機能」を「入」にしてください。（「切」にすると、利用できません。）

携帯端末の準備をする

① デジオン社の「DiXiM Play」アプリケーションソフト（有料）をダウンロードする

【iPhone、iPadの場合】

Apple社App Storeからダウンロードしてください。
ダウンロードに発生する通信費用はお客様の負担となります。

【Android端末の場合】

Google Playストアからダウンロードしてください。
ダウンロードに発生する通信費用はお客様の負担となります。

② アプリが利用できるよう各種手続きをする

本機と携帯端末をペアリングする

※携帯端末の「DiXiM Play」アプリで操作します。

1 「DiXiM Play」アプリを起動し、アプリ側から本機のペアリングを行う

- ペアリングする際は、同一ネットワーク内に接続してください。
- 本機は、最大6台の携帯端末とペアリングできます。
- ペアリングの有効期間は約3か月です。期限が過ぎた場合には再登録が必要です。

携帯端末で番組を視聴する

※携帯端末の「DiXiM Play」アプリで操作します。

2 外から視聴の操作をする

■ ダウンロード視聴するときは

本機で作成した外から視聴用の番組を、携帯端末にダウンロードして視聴します。

- ダウンロード視聴するために携帯端末に外から視聴用の番組をダウンロードすると、録画一覧の「外から視聴用」フォルダから削除されます。

■ オンライン視聴するときは

本機で作成した外から視聴用の番組を、携帯端末のインターネット経由で視聴します。

本機でペアリングを確認 / 消去するときは

1 「メニュー」→「設定」→「通信設定」を選ぶ
● 「通信設定」画面が表示されます。

2 「ホームサーバー設定」を選び、**決定**を押す

3 「宅外接続機器一覧」を選び、**決定**を押す

- 本機とペアリング済みの機器の一覧が表示されます。

4 本機とペアリング済みの機器を確認する

■ ペアリングを取り消すときは

取り消す機器の「消去」を選ぶ→**決定**を押します。

5 確認/消去が終わったら、「戻る」を選び、**決定**を押す

お知らせ

- 携帯端末にダウンロードした番組を本機に戻すことはできません。
- 外から視聴用の番組によっては、オンライン視聴できないことがあります。
- 本機の状態が次のような場合は、外から視聴を利用できません。先に外から視聴を始めていても、本機がその状態になると外から視聴（再生）が停止します。
 - ・ダビング中、ダビング関係の操作中（外から視聴用の番組作成も含む）
 - ・本体/外付間の番組移動/コピー中
 - ・LAN録画中
 - ・市販のBDソフト再生中
 - ・静止画の再生中
 - ・番組の編集
 - ・メニューの設定画面表示中（通信設定、初期設定、設定初期化）
 - ・オンエアーダウンロード更新中
- 外から視聴用の番組を作成（ダビング）中は、携帯端末にダウンロードすることはできません。
- 外から視聴用の番組は、字幕：なし、音声：第1音声または主音声のみとなります。（再生中の切り換えはできません。）
- 外から視聴用の番組の「番組説明」の解像度や字幕などの情報は、元の番組と同じ情報が表示され、外から視聴用の番組作成時に変換された情報は反映されません。
- 携帯端末とテレビなどを接続し、外から視聴用の番組をテレビなどに出力して視聴する（外部出力してミラーリング再生する）ことはできません。

家電連携で当社製エアコンを操作する

無線LAN環境があるご家庭では、本機と連携して当社製エアコン※1を遠隔操作することができます※2。

また、家電連携している本機以外のテレビを遠隔操作で電源「切」にすることもできます。

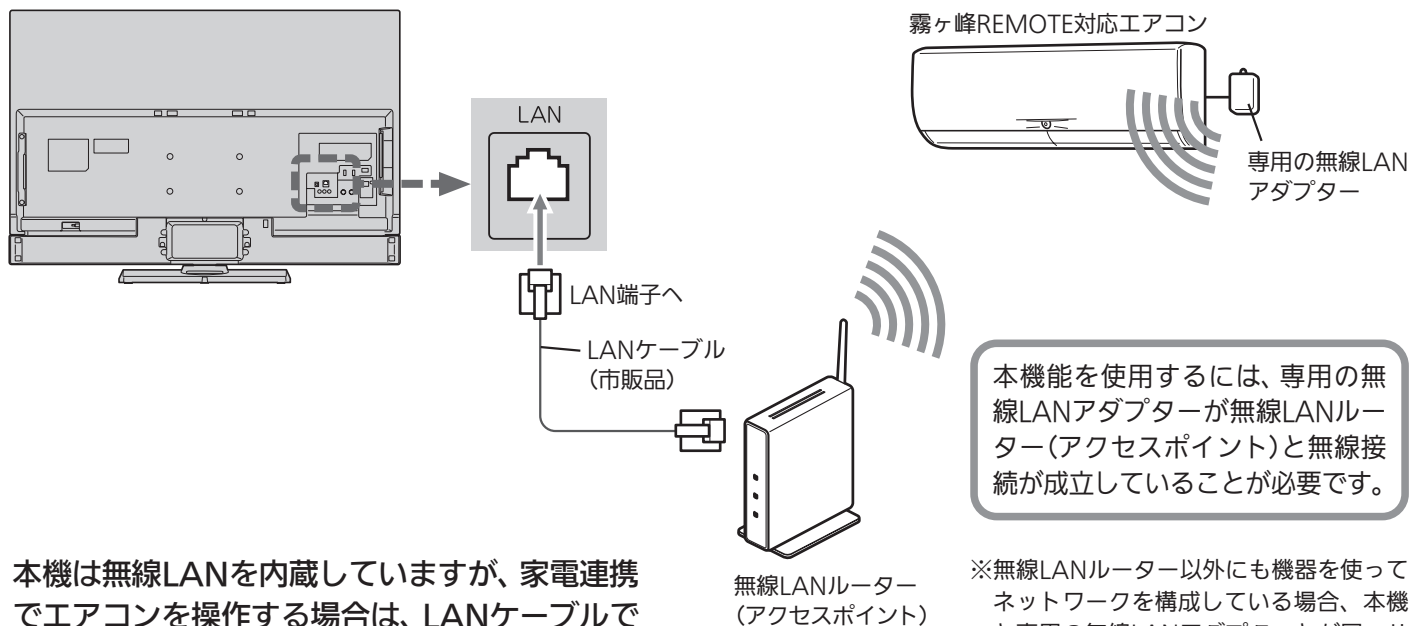
※1：対応機種…霧ヶ峰REMOTE対応ルームエアコン(無線LANアダプター MAC-884IF、MAC-886IF、MAC-888IF、MAC-895IF、MAC-900IFおよび2021年3月以前に発売の無線LANモジュール内蔵モデルで動作確認済み)

※2：対応エアコン専用の無線LANアダプターによる専用の無線通信環境を作ることが必要です。

家電連携でエアコンを操作するために必要な接続と設定

接続のしかた

霧ヶ峰REMOTEでお使いの無線LANルーターと本機をLANケーブル(市販品)で接続してください。



本機は無線LANを内蔵していますが、家電連携でエアコンを操作する場合は、LANケーブルで接続してください。

無線LANで接続された場合の動作につきましては保証の対象ではありません。

本機とエアコンは直接無線接続できません。

本機能を使用するには、専用の無線LANアダプターが無線LANルーター(アクセスポイント)と無線接続が成立している必要があります。

※無線LANルーター以外にも機器を使ってネットワークを構成している場合、本機と専用の無線LANアダプターとが同一サブネット内に無い構成においては、本機能をお使いになれません。同一サブネット内となるように構成を変更してください。ネットワークの構成については、お使いのネットワーク機器メーカーにお問い合わせください。

お知らせ

家電連携対応のテレビは最大5台、遠隔操作対応のエアコンは最大10台まで接続して操作できます。

エアコンの設定

お使いになるエアコンが霧ヶ峰REMOTEでスマートフォンによる操作ができるように設定されていることを確認してください。

●くわしくは霧ヶ峰REMOTEの取扱説明書をご覧ください。

本機の設定

本機の設定で主に使うリモコンボタンは、**へ****▽****く****▽**、**決定**、**戻る**です。
メニューについてくわしくは、本機に付属の取扱説明書をご覧ください。

① ネットワーク設定をする

「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「ネットワーク設定」→P.8で、ご使用のネットワーク環境に応じてLANの設定を行ってください。

② 家電連携制御の設定をする

本機で家電連携を初めて使うときは、必ず「家電連携制御」の設定を「入(操作あり)」にしてください。

1 「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「家電連携設定」→「家電連携制御」の順に選ぶ

2 **へ****▽**で「入(操作あり)」または「入(操作なし)」を選び、**決定**を押す

「入(操作あり)」… 家電連携が使えます。

「入(操作なし)」… 家電連携で他の機器から本機の電源を「切」にすることはできませんが、本機から他の機器を操作できません。

「切」…………… 本機で家電連携は使えません。

●この家電連携機能では、他機器の操作ができるテレビは常に1台のみです。先に電源を「入」にしたテレビからのみ操作できます。他機器の操作をしないテレビは「入(操作なし)」に設定しておきます。

3 設定が完了したら、**メニュー**を押す

③ 必要に応じてお知らせ表示の設定をする

視聴中の画面に家電連携からのお知らせを表示させることができます。また、お知らせの一部を表示されないように設定することもできます。

1 「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「家電連携設定」→「お知らせ設定」の順に選ぶ

2 **へ****▽**で設定を選び、**決定**を押す

「すべて」… すべてのお知らせが表示されます。

「重要なお知らせのみ」

…………… 各機器との接続状態などが表示されます。

「切」…………… お知らせを表示しません。

3 設定が完了したら、**メニュー**を押す

④ 必要に応じて時刻設定をする

本機でテレビ放送を受信していない場合は、「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「時刻設定」で、現在時刻の設定が必要です。

●テレビ放送が受信できるときは、自動で時刻が設定・修正されますので、この設定は不要です。

初めて使うとき

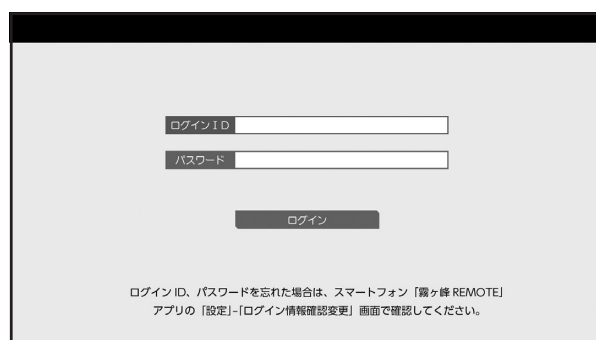
あらかじめログイン情報の登録作業が必要です。
初めて本機で家電連携機能を使うときは、霧ヶ峰REMOTEで登録したログイン情報を入力してください。

●→P.40 のログアウト後、再ログインする場合もログイン情報の入力が必要です。

1 「サブメニュー」→「家電連携」の順に選ぶ

→P.34 の接続がされ、左記①と左記②で「入(操作あり)」に設定していないと、サブメニューに「家電連携」は表示されません。

●「ログイン画面」が表示されます。



●**決定**で「キーボード画面」が表示されます。



●キーボード画面上での入力方法については→P.49 をご覧ください。

2 霧ヶ峰REMOTEで登録したログインIDとパスワードを入力し、ログインする

●ログインに成功すると「家電連携画面」が表示されます。
→P.36

■「ログインIDまたはパスワードが正しくありません。」と表示されるときは、

- ログイン情報の入力をやり直してください。
- ログインID、パスワードを忘れてしまった場合は、スマートフォン「霧ヶ峰REMOTE」アプリの「設定」-「ログイン情報確認変更」画面で確認してください。
くわしくは、霧ヶ峰REMOTEの取扱説明書をご覧ください。

ログイン後の操作で主に使うリモコンボタンは、**へ****▽****く****▽**、**決定**、**戻る**です。サブメニューについてくわしくは、本機に付属の取扱説明書をご覧ください。

家電連携で当社製エアコンを操作する(つづき)

※ 画面イラストは表示の一例です。

「家電連携画面」を表示する

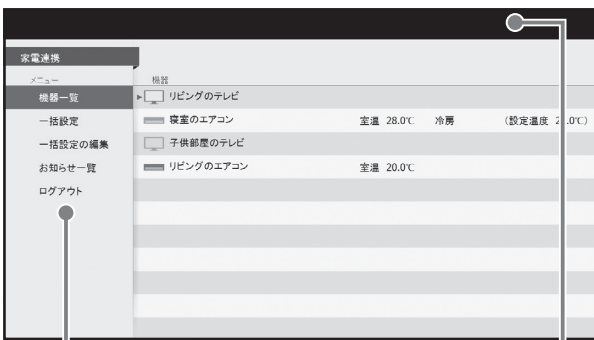
家電連携している機器を本機から遠隔操作するときは「家電連携画面」を表示します。

表示のしかた

「サブメニュー」→「家電連携」の順に選ぶ

サブメニューについて詳しくは、本機に付属の取扱説明書をご覧ください。

- 「家電連携画面」が表示されます。



設定項目

表示中の画面についての説明が表示されます。

「家電連携画面」で主に使うリモコンボタンは、**戻る**、**決定**、**戻る**です。

表示の消しかた

戻るをくり返し押し、通常画面に戻す

メニューの項目

機器一覧 →P.36

「機器一覧」を表示して、ご家庭内のエアコンとテレビの使用状況を見ることができます。また、本機から簡単な操作をすることもできます。

一括設定 →P.38

暮らしに合わせた設定をあらかじめ登録しておいて、複数の機器をまとめて操作することができます。

一括設定の編集 →P.38

お知らせ一覧 →P.40

ログアウト →P.40

接続機器の使用状況を見る

家電連携している機器の現在の使用状況を確認できます。

1 サブメニューから「家電連携画面」を表示する

2 「機器一覧」が選ばれているので、使用状況を確認する



アイコン 機器名称 現在の使用状況

アイコンの種類

	エアコン
	テレビ

機器の状態によるアイコンの変化(エアコンの例)

	(緑色)	電源「入」のとき
	(灰色)	電源「切」のとき
	(灰色)	通信できないとき
	(赤色)	エラーが発生しているとき

お知らせ

「高速起動設定」を「切」にしていると、電源「切」で (灰色)が表示されます。

3 確認が終わったら、「家電連携画面」を消す

※ 画面イラストは表示の一例です。

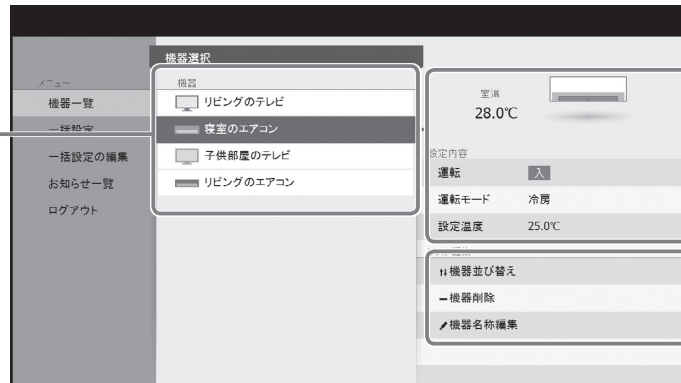
接続機器を遠隔操作する

「機器選択画面」を表示させて、家電連携している機器を操作します。

機器選択画面の見かた

機器選択の項目

△▽で操作したい機器を選び、**決定**を押します。

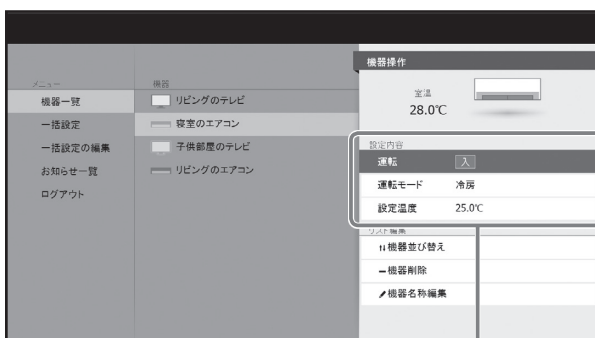


選択した機器を遠隔操作するとき

機器選択の項目を編集するとき

遠隔操作するとき

- 1 サブメニューから「家電連携画面」を表示する
- 2 「機器一覧」で**決定**を押す
●「機器選択画面」が表示されます。
- 3 操作したい機器を選び、**決定**を押す
- 4 操作項目を選んで操作する



操作項目

- 基本的な操作ができます。オフタイマーなど操作項目に表示されない操作はできません。

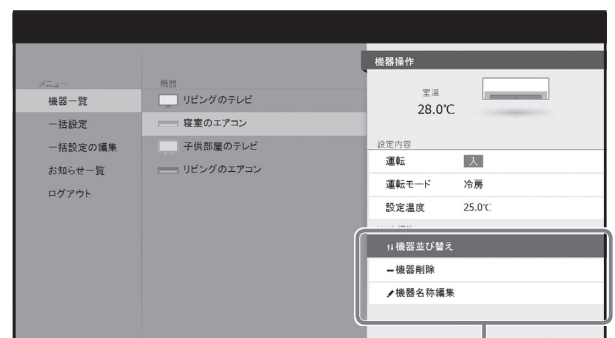
- 5 操作が終わったら、「家電連携画面」を消す

お知らせ

テレビの遠隔操作は電源の「切」操作のみで他の操作はできません。

機器選択の項目を編集するとき

- 1 サブメニューから「家電連携画面」を表示する
- 2 「機器一覧」で**決定**を押す
●「機器選択画面」が表示されます。
- 3 編集したい機器を選び、**決定**を押す
- 4 項目を選んで編集する



編集項目

- 「機器並び替え」… お好みの順番に並び替えます。
- 「機器削除」… 本機から遠隔操作しない機器を削除します。
- 「機器名称編集」… 機器の名称を変更します。

- 5 編集が終わったら、「家電連携画面」を消す

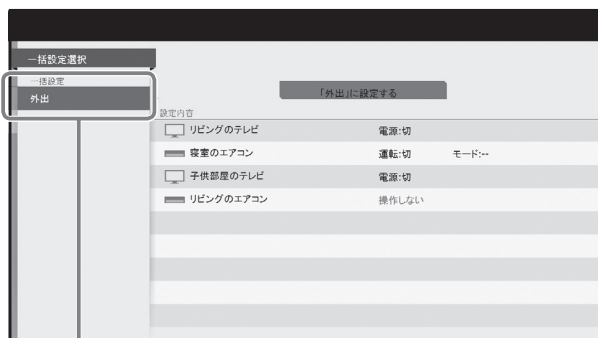
家電連携で当社製エアコンを操作する(つづき)

※ 画面イラストは表示の一例です。

複数の機器をまとめて操作する(一括設定)

1 サブメニューから
「家電連携画面」を表示する

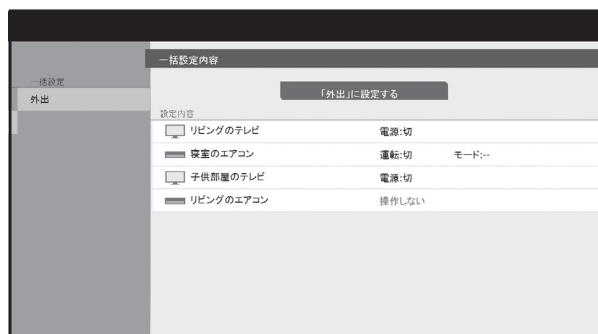
2 「一括設定」→ 一括設定の項目を選び、
決定を押す



一括設定の項目

- 工場出荷時に設定されている一括設定項目は「外出」だけです。

3 各機器の動作内容が表示されるので、
内容を確認して決定を押す



4 確認メッセージの「はい」で決定を押す

5 設定完了メッセージが表示されたら、
決定を押す

- 「『(一括設定の名称)』の送信に失敗しました。…」の表示が出たときは、お知らせ一覧の内容を確認してください。

6 「家電連携画面」を消す

お知らせ

一括設定の項目を追加することができます。また、追加した項目は名称や設定内容の変更、項目の削除などの編集ができます。

一括設定の編集をする

一括設定の項目を追加する

一括設定の項目は、最大8つまで登録できます。

1 サブメニューから
「家電連携画面」を表示する

2 「一括設定の編集」→「+新規追加」で
決定を押す



3 一括設定の名称を入力する

- 一括設定名称欄で決定を押すと、キーボード画面が表示されます。
設定内容を思い起こせるような名称にします。
- 一括設定名称は、半角・全角にかかわらず最大9文字まで入力できます。

4 新規追加した一括設定を選び、
決定を押す

5 機器を選び、設定内容を決める

- 「一括設定を編集する」→P.39 を参考に操作してください。



設定内容(エアコン)

運転	入/切/操作しない
モード	暖房/除湿/冷房/送風/操作しない

設定内容(テレビ)

電源	切/操作しない(「入」にはできません。)
----	----------------------

6 すべての機器の設定が終わったら、
「家電連携画面」を消す

※ 画面イラストは表示の一例です。

一括設定を編集する

- 1 サブメニューから「家電連携画面」を表示する
- 2 「一括設定の編集」→ 変更したい一括設定項目を選び、**決定**を押す



項目の順番を変更するとき

- 3 「並び替え」で**決定**を押す
- 4 **上**/**下**で位置を変更し、**決定**を押す



不要な項目を削除するとき

- 5 「削除」で**決定**を押す



- 6 確認メッセージの「はい」で**決定**を押す

項目の名称を変更するとき

- 7 「名称編集」で**決定**を押す
- 8 名称を入力する
 - 一括設定名称欄で**決定**を押すと、キーボード画面が表示されます。

項目の設定内容を変更するとき

- 9 機器を選び、設定内容を変更する

設定内容(エアコン)

運転	入/切/操作しない
モード	暖房/除湿/冷房/送風/操作しない

設定内容(テレビ)

電源	切/操作しない(「入」にはできません。)
----	----------------------

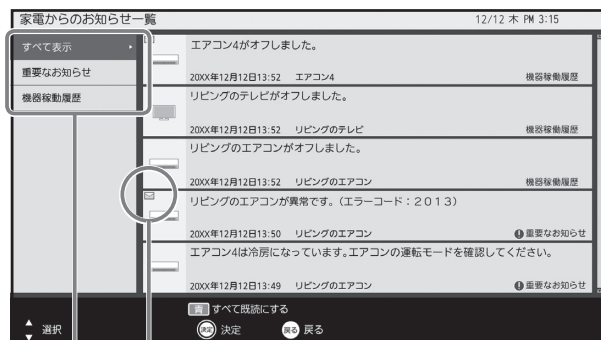
- 10 変更が終わったら、「家電連携画面」を消す

家電連携で当社製エアコンを操作する(つづき)

※ 画面イラストは表示の一例です。

お知らせ画面を見る

- 1 サブメニューから
「家電連携画面」を表示する
- 2 「お知らせ一覧」で**決定**を押す
- 3 お知らせの内容を確認する



未読マーク

お知らせの種類

- 未確認のお知らせには左上に☐(未読マーク)が表示されます。選択すると未読マークが消えます。
- **青**… 選択しているお知らせの種類の全項を既読にします。種類にかかわらずすべてのお知らせを既読にするには、「すべて表示」を選択します。
- お知らせの種類を選んで**決定**を押すと、「お知らせ一覧」には項目ごとにお知らせの内容が表示されます。
「すべて表示」……… すべてのお知らせが表示されます。
「重要なお知らせ」… 各機器との接続状態などが表示されます。
「機器稼働履歴」…… 各機器の稼働履歴が表示されます。

- 4 読み終わったら、
「家電連携画面」を消す

ログアウトする

ログアウトすると、テレビ内のログイン情報(ID、パスワード)が消去され、次回サブメニュー「家電連携」を実行したときログイン画面に戻ります。

- 1 サブメニューから
「家電連携画面」を表示する
- 2 「ログアウト」で**決定**を押す
- 3 確認メッセージの「はい」で**決定**を押す

HEMSを使う

すでにHEMS^{ヘムス}(家庭内エネルギー管理システム)を導入されているご家庭では、本機をシステムに組み込むことができます。また、HEMS用のタブレットの代わりに※1本機から操作することもできます。

※1：タブレットに比べ操作項目は限られます。

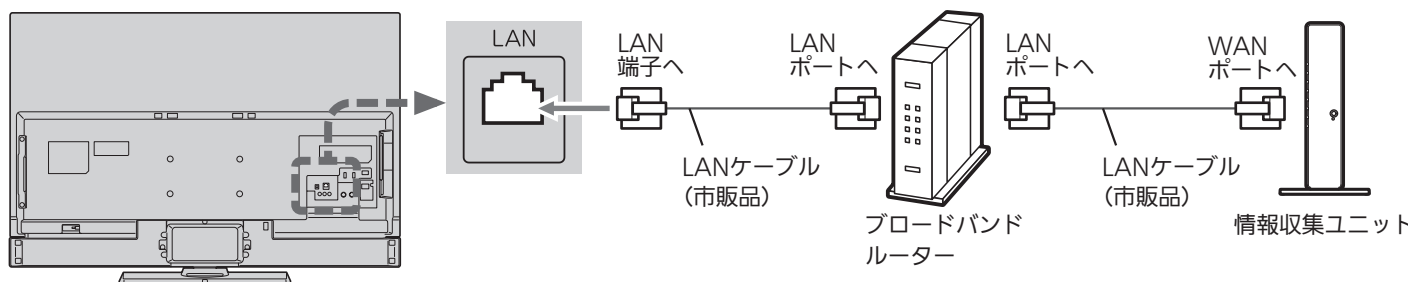
HEMS HM-ST03によるシステムに本機を組み込んだ場合について説明しています。

接続可能なHEMS対応機種は、当社「三菱HEMS」のホームページをご覧ください。

HM-ST02をご使用の場合は、接続可能製品および表示・操作内容が本紙記載内容より制限されます。LCD-50LSR6の取扱説明書インターネット編をご覧ください。

本機でHEMSを使うために必要な接続と設定

接続のしかた



本機は無線LANを内蔵していますが、HEMSを使う場合は、LANケーブルで接続してください。

無線LANで接続された場合の動作につきましては保証の対象ではありません。

本機と情報収集ユニットは直接無線接続できません。

お知らせ

- ブロードバンドルーターがない場合は、情報収集ユニットのLANポートに接続してください。
- このHEMSシステムで「霧ヶ峰REMOTE」は使えません。

HEMSの設定

ご家庭内の機器がHEMS用のタブレットによる操作ができるように設定されていることを確認してください。

- くわしくはHEMSの取扱説明書をご覧ください。

⚠ 注意

携帯端末のリモコン機能による本機の遠隔操作は、本機が見える位置からのみ行う

万が一本機に何か異常が発生しても、
本機の状態を確認することができません。指示に従う



HEMSを使う(つづき)

本機の設定

本機の設定で主に使うリモコンボタンは、**へ****▽****く****▽**、**決定**、**戻る**です。
メニューについてくわしくは、本機に付属の取扱説明書をご覧ください。

① ネットワーク設定をする

「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「ネットワーク設定」→P.8で、ご使用のネットワーク環境に応じてLANの設定を行ってください。

② 家電連携制御の設定をする

本機でHEMSを初めて使うときは、必ず「家電連携制御」の設定を「入(操作あり)」または「入(操作なし)」にしてください。

1 「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「家電連携設定」→「家電連携制御」の順に選ぶ

2 **へ****▽**で「入(操作あり)」または「入(操作なし)」を選び、**決定**を押す

「入(操作あり)」… HEMSが使えます。

「入(操作なし)」… HEMSで他の機器から本機の電源を「切」にすることはできませんが、本機から他の機器を操作できません。

「切」…………… 本機でHEMSは使えません。

- このHEMS機能では、他機器の操作ができるテレビは常に1台のみです。先に電源を「入」にしたテレビからのみ操作できます。他機器の操作をしないテレビは「入(操作なし)」に設定しておきます。
- 設定すると、自動的に情報収集ユニットに接続してメニューが終了します。その後、「機能設定」メニューを表示すると、「家電連携設定」は「HEMS設定」という名称に切り替わります。

③ 必要に応じてお知らせ表示の設定をする

視聴中の画面にHEMSからのお知らせを表示させることができます。また、お知らせの一部を表示されないように設定することもできます。

1 「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「HEMS設定」→「お知らせ設定」の順に選ぶ

2 **へ****▽**で設定を選び、**決定**を押す

「すべて」… すべてのお知らせが表示されます。

「重要なお知らせとアドバイス」

…… 各機器との接続状態と運転状態などが表示されます。

「重要なお知らせのみ」

…… 各機器との接続状態などが表示されます。

「切」…………… お知らせを表示しません。

3 設定が完了したら、**メニュー**を押す

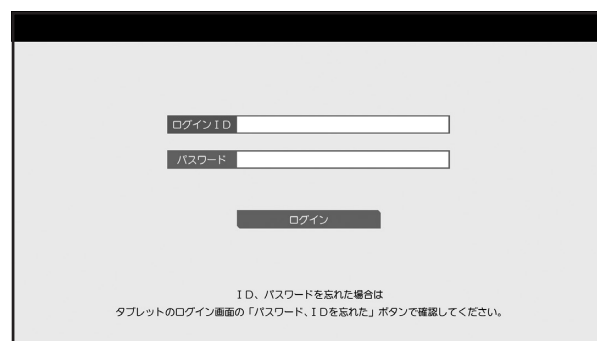
初めて使うとき

あらかじめログイン情報の登録作業が必要です。
初めて本機でHEMSを使うときは、タブレットで登録したログイン情報を入力してください。

1 「サブメニュー」→「HEMSストップメニュー」の順に選ぶ

→P.41の接続がされ、左記①と左記②で「入(操作あり)」に設定していないと、サブメニューに「HEMSストップメニュー」は表示されません。

- 「ログイン画面」が表示されます。



- 決定**で「キーボード画面」が表示されます。



- キーボード画面上での入力方法については→P.49をご覧ください。

2 タブレットで登録したログインIDとパスワードを入力し、ログインする

- ログインに成功すると「HEMSメニュー画面」が表示されます。→P.43

■「ログインIDまたはパスワードが正しくありません。」と表示されるときは、

- ログイン情報の入力をやり直してください。
- ログインID、パスワードを忘れてしまった場合は、ログイン情報を登録したタブレットで確認してください。くわしくは、HEMSの取扱説明書をご覧ください。

ログイン後の操作で主に使うリモコンボタンは、**へ****▽****く****▽**、**決定**、**戻る**です。サブメニューについてくわしくは、本機に付属の取扱説明書をご覧ください。

※ 画面イラストは表示の一例です。

「HEMSメニュー画面」を表示する

本機でHEMSを使うときは「HEMSメニュー画面」を表示します。

表示のしかた

「サブメニュー」→「HEMSトップメニュー」の順に選ぶ

サブメニューについて詳しくは、本機に付属の取扱説明書をご覧ください。

- 「HEMSメニュー画面」が表示されます。



「HEMSメニュー画面」で主に使うリモコンボタンは、**へ**、**✓**、**◀**、**▶**、**決定**、**戻る**です。

表示の消しかた

戻るをくり返し押し、通常画面に戻す

「HEMSメニュー画面」の項目

間取り	→P.43
機器一覧	→P.43
一括設定	→P.45
現在の電力状況	→P.45
節電目標	→P.45
使用電力量	→P.46
お知らせ一覧	→P.46

機器の使用状況を見る

間取りで見るとき

間取り表示で機器の状態が一目で確認できます。

1 サブメニューから「HEMSメニュー画面」を表示する

- 「間取り画面」が表示されます。



2 機器の状態を確認する

- アイコンの種類と意味については、HEMSの取扱説明書をご覧ください。
- 本機では間取りの編集や操作はできません。タブレットで行ってください。

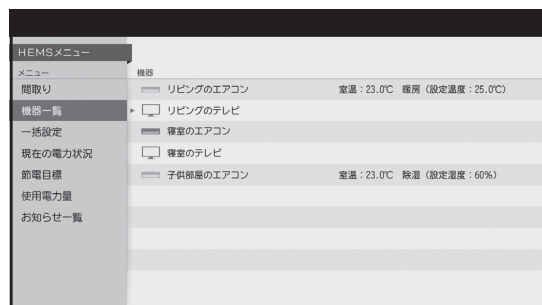
3 確認が終わったら、「HEMSメニュー画面」を消す

機器一覧で見るとき

1 サブメニューから「HEMSメニュー画面」を表示する

2 「機器一覧」を選ぶ

- 「機器一覧画面」が表示されます。



3 機器の状態を確認する

4 確認が終わったら、「HEMSメニュー画面」を消す

お知らせ

最新の状況を確認したいときは、HEMSメニュー上で一旦別の項目を選んだ後「間取り」または「機器一覧」を選んでください。使用状況の確認は、HEMSメニュー上で「間取り」または「機器一覧」を選んだときに行われます。

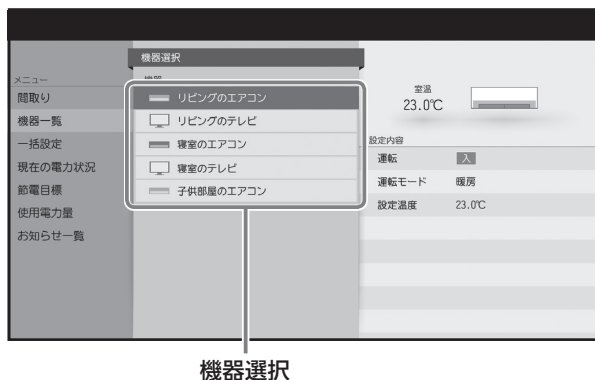
HEMSを使う(つづき)

※ 画面イラストは表示の一例です。

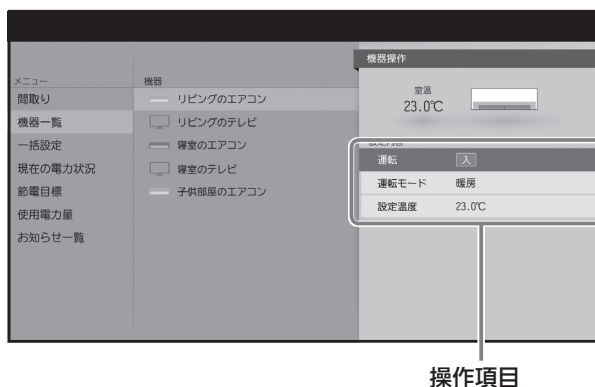
機器を遠隔操作する

機器の状況を一覧で表示します。一つずつ機器の設定ができます。

- 1 サブメニューから「HEMSメニュー画面」を表示する
- 2 「機器一覧」→ 操作したい機器を選び、**決定**を押す



- 3 操作項目を選んで操作する



- 基本的な操作ができます。オフタイマーなど操作項目に表示されない操作はできません。
- 遠隔操作で主に使うリモコンボタンは、**決定**、**戻る**です。
- 画面に表示される説明文をよく読んで、選択や決定などの操作をしてください。

例：エアコンの電源を「切」にしたいとき

- ① **決定**で「運転」を選び、**決定**を押す
- ② **決定**で「切」を選び、**決定**を押す

- 4 操作が終わったら、「HEMSメニュー画面」を消す

お知らせ

遠隔操作でテレビの電源を「入」にすることはできません。

本機から確認と操作ができる機器

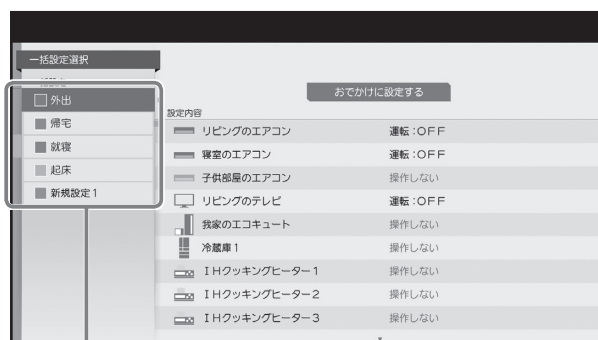
機器	表示・操作項目
テレビ	電源
エアコン	運転 運転モード 設定温度 設定湿度 除湿の強さ
冷蔵庫	ドア開閉記録
エコナクール床暖房(暖房)	運転 設定温度 水温モード 設定水温 ひかえめ運転
エコナクールパネルヒーター(暖房)	運転 水温モード 設定水温 ひかえめ運転
エコナクールパネルヒーター(冷暖房)	運転 運転モード 水温モード 設定水温 ひかえめ運転
エコキュート給湯	運転 使用可能時間 お湯のレベル 満タンボタン状態 わき上げ休止ボタン状態 わき上げ中状態
エコキュート風呂	運転 ふろ自動状態 風呂湯量設定 風呂温度設定値 循環洗浄状態 エア抜き状態 湯切れ状態
IHクッキングヒーター	運転 加熱状態 高温状態 メーカー異常コード チャイルドロック状態
EV用パワコン	運転プラン バッテリー残量 放電下限値 モード運転を停止する ※1 プラン運転を停止する ※1 充電する ※1 運転プランを再開する ※1
カウンターアローファン	運転 風量 運転方向
ダクト用換気扇	運転 風量 急速連続運転
レンジフードファン	運転 風量 換気風量連動
ロスナイセントラル	換気風量 排気運転 冬期風量抑制
エコナクール床暖房(冷暖房)	運転 設定温度 水温モード 設定水温 ひかえめ運転 運転モード
バス乾燥・暖房・換気システム	運転状態 モード 換気モード 冬期24時間換気抑制

※1: 状態によって表示される項目が変わります。

※ 画面イラストは表示の一例です。

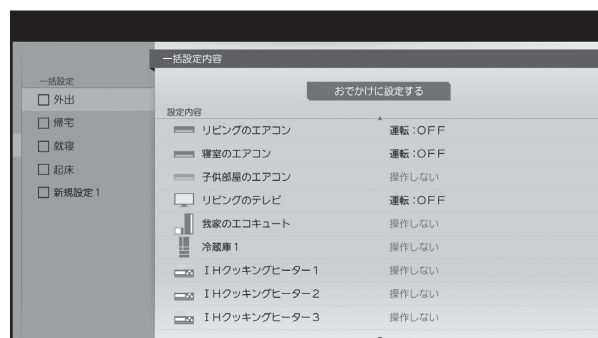
複数の機器をまとめて操作する(一括設定)

- 1 サブメニューから「HEMSメニュー画面」を表示する
- 2 「一括設定」→ 一括設定の項目を選び、**決定**を押す



一括設定の項目

- 3 各機器の動作内容が表示されるので、内容を確認して**決定**を押す



- 4 確認メッセージの「はい」で**決定**を押す

- 5 設定完了メッセージが表示されたら、**決定**を押す

- 『「(一括設定の名称)」の送信に失敗しました。…』の表示が出たときは、**決定**を押すと通信できなかった機器に**!**がついているので、その機器の状態を「機器一覧」→P.43で確認してください。

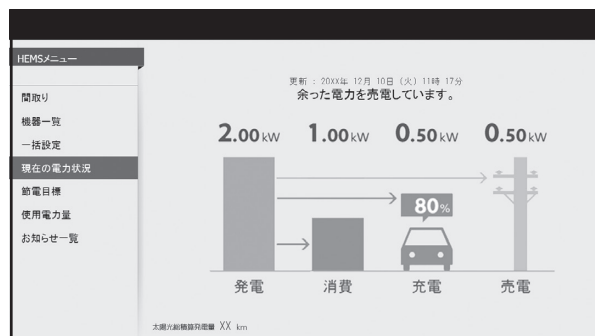
- 6 「HEMSメニュー画面」を消す

お知らせ

一括設定の追加・編集はタブレットから行ってください。本機からの追加・編集はできません。

現在の電力状況を見る

- 1 サブメニューから「HEMSメニュー画面」を表示する
- 2 「現在の電力状況」を選ぶ



- 3 「HEMSメニュー画面」を消す

節電目標を見る

- 1 サブメニューから「HEMSメニュー画面」を表示する
- 2 「節電目標」を選ぶ



- **決定**で日付にカーソルが移動し見たい年月が選べます。

- 3 「HEMSメニュー画面」を消す

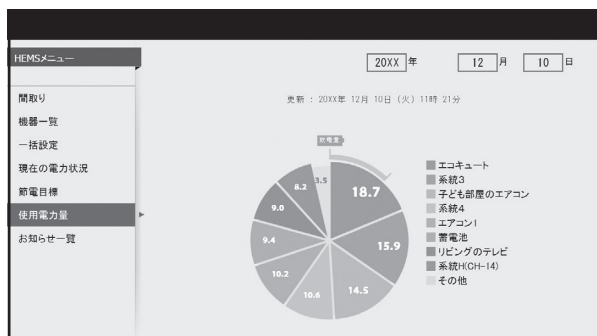
HEMSを使う(つづき)

※ 画面イラストは表示の一例です。

使用電力量を見る

1 サブメニューから
「HEMSメニュー画面」を表示する

2 「使用電力量」を選ぶ



● 決定で日付にカーソルが移動し見たい年月が選べます。

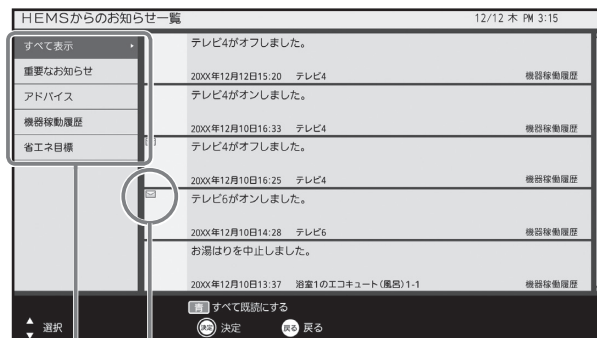
3 「HEMSメニュー画面」を消す

お知らせ画面を見る

1 サブメニューから
「HEMSメニュー画面」を表示する

2 「お知らせ一覧」で決定を押す

3 お知らせの内容を確認する



未読マーク

お知らせの種類

- 未確認のお知らせには左上に☐(未読マーク)が表示されます。選択すると未読マークが消えます。
- **青** … 選択しているお知らせの種類の全項を既読にします。
- お知らせの種類を選んで**決定**を押すと、「お知らせ一覧」には項目ごとにお知らせの内容が表示されます。
 - 「すべて表示」……… すべてのお知らせが表示されます。
 - 「重要なお知らせ」… 各機器との接続状態などが表示されます。
 - 「アドバイス」……… 各機器の運転状態などが表示されます。
 - 「機器稼働履歴」…… 各機器の稼働履歴が表示されます。
 - 「省エネ目標」……… 節電目標に対する達成度などが表示されます。

4 読み終わったら、
「HEMSメニュー画面」を消す

画面表示について

画面左上

HEMS省エネモード開始/停止

タブレットで節電モードを設定すると、その設定内容に合わせて本機が節電状態になるとき、および節電状態でなくなるときに表示されます。

※ 節電状態になると画面は暗くなります。

BD-Live対応のBDビデオを楽しむ

BD-Live対応の **BDビデオ**

BD-Live対応のBDビデオソフトでは、インターネットに接続して字幕や特典映像、ネットワーク対戦ゲームなど、いろいろな機能を楽しむことができます。

ほとんどのBD-Live対応のBDビデオソフトでは、BD-Live機能を利用して再生するために、他のメディア(ローカルストレージ)にコンテンツのデータをダウンロードする必要があります。

本機では、SDカードをローカルストレージとして使用します。SDスピードクラスのCLASS 2以上で、残量が1GB以上あるSDカードをお使いください。(SDカードが挿入されていない場合、BD-Live機能は利用できません。)

- 次のような場合は、BDビデオソフトの説明書をご覧ください。
 - ・利用できるBD-Live機能や、再生のしかた。
 - ・インターネットに接続してBD-Live機能を利用するためにアカウントの取得が必要な場合の取得方法。
 - ・SDカードへのダウンロードのしかた。

事前に、次の接続や準備をしておいてください。

- ① 有線LANまたは無線LANの接続をする →P.3～6
- ② ネットワーク設定をする →P.8
ご使用のネットワーク環境に応じてLANの設定を行ってください。

1 「メニュー」→「設定」→「録画・再生設定」→「再生設定」→「BD-Live接続設定」を、「有効」または「有効(制限つき)」に設定する

2 SDカードを入れる

3 BD-Live対応のBDビデオソフトを入れる

再生設定の項目

BD-Live接続設定

BD-Liveを利用するときに、インターネットへの接続を制限するかどうかを設定します。

有効	…制限を制限しません
有効(制限つき)	…接続時にパスワードが必要になります
無効	…接続を許可しません

お知らせ

- BD-Live接続設定
接続解除で入力するパスワード(4桁)は、BD/DVDビデオ再生の視聴制限を解除する暗証番号と共通です。

お知らせ

- 他のデータが入ったSDカードや、他の機器でフォーマットされたSDカードを使用すると、正しく再生されないことがあります。その場合は、SDカードを初期化するか、他のSDカードをお使いください。
- SDカードにダウンロードしながら再生する場合、通信環境によっては再生が一時的に停止することがあります。また、ダウンロードが完了していない部分へスキップができないなど、一部の機能が利用できないことがあります。
- 再生中、映像や音声が停止することがあります。
- 再生中に、レコーダーやディスク認識IDをインターネット経由でコンテンツプロバイダに送信することがあります。
- BD-Live再生中に録画モードDR以外で2番組同時録画となる場合、1番組は一時的に録画モードDRで録画されます。(録画モードは、本機の電源が「切(スタンバイ)」で変換が可能なときに、自動的に変換されます。)

機能設定をする

ネットワーク利用制限を設定する

視聴制限を解除するための暗証番号を設定すると、ネットワークを利用するときに、暗証番号の入力が必要となります。

お知らせ

- ここで設定する暗証番号(パスワード)は、次のようなときの共通の番号になります。
 - ・テレビ放送の視聴制限の解除
 - ・ネットワークの利用
 - ・市販ソフトの視聴制限の解除
 - ・「スカパー！プレミアムサービスLink」(録画)した番組の視聴制限の解除

1 「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「制限設定」→「視聴制限設定」の順に選ぶ

2 暗証番号を入力する

- ① 1^あ～10⁰で4桁の暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、**決定**を押す

暗証番号 : ※※※※ **確定**

入力した数字は「※」で表示されます。

■「0」を入力するときは

10⁰を押す

■間違えたときは

←を押して、1文字消すことができます

- ② 初めて設定するとき(暗証番号が未設定のとき)は、もう一度、同じ暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、**決定**を押す

暗証番号 : ※※※※ **確定**

確認のため、もう一度入力してください。

確認入力 : ※※※※ **確定**

■ 2回目に入力した暗証番号が間違っていたときは

「入力した番号と異なります。再度入力してください。」と表示されます。
画面の説明に従って、もう一度始めから暗証番号を入力してください。

お知らせ

万一、暗証番号を忘れた場合には、「全情報の初期化」後に、再設定していただく必要があります。ただし、「全情報の初期化」をすると全ての設定が工場出荷状態に戻ります。

3 ✓で「ネットワーク利用制限」を選ぶ

4 へ✓で設定を選び、**決定**を押す

視聴の許可年齢 : 制限なし

ネットワーク利用制限 : ☐ する ☒ しない

「する」 ……「ネットワーク」を利用するときに、暗証番号の入力が必要となります。

「しない」 ……「ネットワーク」を利用するときに、暗証番号の入力が不要となります。

5 設定が終わったら、**メニュー**を押す

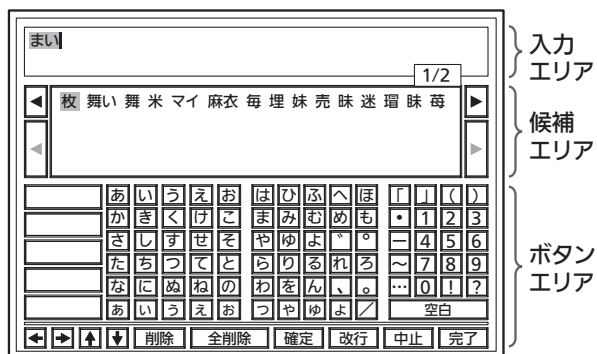
お知らせ

視聴の許可年齢を指定したり、ネットワーク利用制限を「する」に設定すると、暗証番号の入力が必要となりますので暗証番号を忘れないようにご注意ください。万一、暗証番号を忘れた場合は、全ての設定が工場出荷状態に戻る「全情報の初期化」を行う必要があります。

その他の機能

「キーボード画面」表示中の文字 入力のしかた

基本的な使いかた



1 ① **へ****ゝ****く****く**でカーソル(黄色い部分)を移動する

② **へ****ゝ****く****く**でボタンエリアの文字の中から入力したい文字を選び、**決定**を押す

- 文字を入力していくごとに、キーボード画面の候補エリアに変換する候補の文字列が表示されます。

2 変換候補文字列が表示されたら

① **へ**を何度か押してカーソルを候補エリアに移動する

② 変換したい文字列を **へ****ゝ****く****く**で選び、**決定**を押す

3 続けて入力したい文字があるときは
手順 1、2 の操作を行う

4 入力したい文字をすべて確定したら、**へ****ゝ****く****く**でボタンエリアの「完了」を選び、**決定**を押す

- 元の画面に戻ります。

■ 文字入力を途中でやめて元の画面に戻るときは

へ**ゝ****く****く**でボタンエリアの「中止」を選び、**決定**を押します。

入力エリアに文字がないときは、**戻る**を押します。

文字の削除、かな以外の文字の入力

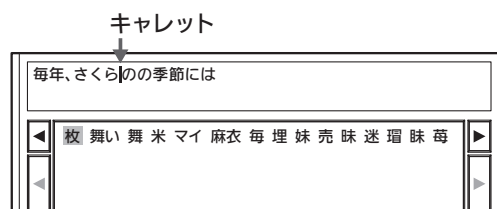
最後に入力した文字を消す場合

戻るを押す

または、**へ****ゝ****く****く**でボタンエリアの「削除」を選び、**決定**を押します。

入力エリアの文字列の途中の文字を消す場合

- ゝ**でカーソルを入力エリアに移動する
- く****く**でキャレット(文字と文字の間の縦線)を消したい文字の左横に移動させる
- 戻る**を押す



入力した文字をすべて消す場合

へ**ゝ****く****く**でボタンエリアの「全削除」を選び、**決定**を押す

かな以外の文字の入力

へ**ゝ****く****く**でボタンエリア左端の文字の種類から入力したい文字の種類を選び、**決定**を押す

ネットワーク情報の内容を初期化する

「ネット情報初期化」では、ネットワークの表示履歴や「お気に入り」などの情報を初期化します。（ネットワーク上で行った各種契約情報は初期化されません。）

お願い!

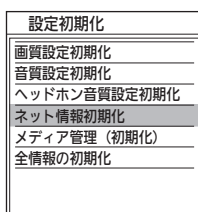
- 初期化の実行中は、本機の電源を切ったり主電源(本体右側)を「切」にしないでください。
本体の故障の原因となります。

1 「メニュー」→「設定」→「設定初期化」の順に選ぶ


4 初期化が終わったら、**決定**を押す

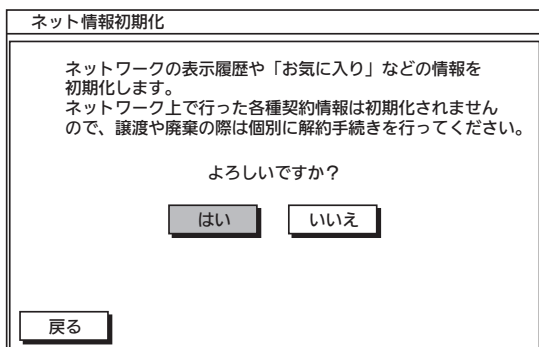
2 で「ネット情報初期化」を選び、**決定**を押す

5 **メニュー**を押す



- 「ネット情報初期化」画面が表示されます。

3 で「はい」を選び、**決定**を押す



故障かな？と思ったら

■ テレビを見ているとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
携帯端末でテレビの操作ができない。	● 同じ名称の別のテレビを選択していませんか。	22

■ 動画配信サービス

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
「ネットワーク」が利用できない。	● 「ネットワーク」を利用するためには、ブロードバンド環境との接続が必要です。また、「動画配信サービス」を利用する場合は、光ファイバー（FTTH）のブロードバンド環境と接続することをおすすめします。 ● ネットワークの接続と設定は正しいですか。 ● 「通信設定」画面の「プロキシ」が「使用する」に設定されている場合は、「動画配信サービス」が利用できないことがあります。	3～6 8～18 11・18
動画コンテンツの映像が乱れたり、映らない。	利用環境や接続回線の混雑状況などによって、映像が乱れたり、映像が映らない場合があります。 無線LANをご使用の場合 ● ネットワークの接続や設定は正しいですか。 ● ネットワークの接続や設定を見直し、テレビと無線LANルーター（アクセスポイント）の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。その後、テレビと無線LANルーター（アクセスポイント）の電源プラグを差し、電源を入れてください。 ● 他のデジタル機器や電子レンジなど、強い電磁波を出す機器を使っていませんか。電波状況の影響を受けている可能性があります。テレビと無線LANルーター（アクセスポイント）の設置場所を確認してください。 ● 無線LANルーター（アクセスポイント）に本機以外の機器を無線LAN接続していませんか。無線LANルーター（アクセスポイント）に複数の機器を同時使用する場合、通信速度が落ちて視聴に影響を与える場合があります。他の機器の接続を停止してテレビだけ接続してみてください。 上記対処後も症状が解消されない場合は、有線LAN接続をおすすめします。	— 12～18 — — —
Cookieを受信しますか？の画面が消えず次の画面が表示されない。	● 連続して絶え間なくCookieの受信の確認が行われています。「次回からこのダイアログを表示しない」にチェックマークを入れ「OK」とすると確認せず受信するようになるためこの画面は出なくなり、次の画面が表示されます。	—

■ リモート予約

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
予約中のままで予約ができない。	● 携帯端末の通信状態が良好な状態でも「予約中」表示から「予約済」とならない場合、 ・ テレビの主電源が「切」になっている。 ・ 「本体電源ボタン設定」を「電源断」に設定し、本体側の電源ボタンで電源を「切」にした。 ・ テレビのインターネット接続が遮断されている。 などが考えられます。宅外からの対応は難しいので、在宅の際に確認をしてください。	—
予約の削除ができない。	● すでに録画が始まっていますか。 録画の停止操作はできません。また、その先の毎週/毎日録画予約の削除も録画中はできません。録画が終わってから操作してください。	—
「リモート予約設定」が薄く表示され選択できない。	● テレビの電源を切り、LAN端子からケーブルを抜き、その状態で電源を入れた後LAN端子にケーブルを差し、もう一度「リモート予約設定」を行ってください。 ● 無線LANをご使用の場合は、ネットワークの接続や設定を見直し、テレビと無線LANルーター（アクセスポイント）の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。その後、テレビと無線LANルーター（アクセスポイント）の電源プラグを差し、電源を入れ、もう一度「リモート予約設定」を行ってください。	— 12～18
予約が出ないチャンネルがある。	● 「REAL Remote 予約」の地域選択をテレビ側の受信放送局に合わせ切り換えてください。	—

故障かな？と思ったら(つづき)

■ 外から視聴

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
外から視聴ができない。	● 外から視聴をする場合、事前に外から視聴用の番組を作成しておく必要があります。	30～32
オンライン視聴ができない。	● 通信環境によっては接続に時間がかかったり、視聴できないことがあります。 場所を移動して改善されるか、確認してみてください。	—
	● 前回使用から時間が経っていませんか。 ペアリングの有効期限は3ヶ月となっています。	33
	● 2台以上オンライン視聴しようとしていませんか。 オンライン視聴できるのは同時に1台だけです。	33
ペアリングができない。	● ペアリングしようとしている台数が6台以上になっていませんか。 ペアリングできる台数は、最大6台です。	33
携帯端末に番組をダウンロードすることができない。	● 宅外からは番組をダウンロードすることはできません。宅内で行ってください。	33

■ 無線LAN接続

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
無線LANが使えない。	● ネットワークの接続や設定は正しいですか。	12～18
	● お使いのルーターは、無線LAN対応のブロードバンドルーターですか。 無線LANに対応していない場合は、無線LANでの接続はできません。無線LAN対応のブロードバンドルーターをご使用ください。	—
	● 無線LANルーター(アクセスポイント)の設置場所は、本機から遠い場所に設置されていませんか。設置環境によっては、電波が弱くなり接続できない場合があります。設置場所を見直してください。	—
	● 近くに複数のアクセスポイントがありませんか。 近くに複数の無線LANアクセスポイントがある場合、複数の周波数が使われている場合、電波の干渉が起こり接続できないことがあります。周波数帯を変更するか、電波を出す機器の近くで使わないようにしてください。 上記対処後も症状が解消されない場合は、有線LAN接続をおすすめします。	—
	● 本機の取扱説明書の「ご使用上のお願い」もご覧ください。	—
アクセスポイント一覧に、接続したいアクセスポイントが表示されない、電波強度が弱く表示される、あるいは接続に失敗する。	● 無線LANルーター(アクセスポイント)の電源を入れ直してください。	—
	● テレビの近くに無線LANルーター(アクセスポイント)が設置されていませんか。テレビと無線LANルーター(アクセスポイント)を離して設置し、再度お試しください。	—
	● 無線LANアクセスポイントの設置場所は、本機から遠い場所に設置されていませんか。設置環境によっては、電波が弱くなり接続できない場合があります。本機の近くに設置して再度設定してみてください。	—

● 家電連携

■ メニュー

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
サブメニューに「家電連携」が表示されない。	●ブロードバンドルーターとテレビのLAN端子をLANケーブルで接続し、さらに、スマートフォン操作対応の三菱エアコンの無線LANアダプターまたは、家電連携機能付の別の三菱テレビを1台以上ブロードバンドルーターに接続した上で、メニュー「設定」→「機能設定」→「家電連携設定」→「家電連携制御」を「入（操作あり）」にしてください。「入（操作なし）」では表示されませんのでご注意ください。	34～35
サブメニュー「家電連携」で「初期化処理中です…」と表示され操作できない。	●テレビの電源を入れた直後は、家電連携機能の初期化処理、接続機器の状態取得を行っており、操作ができません。数十秒待ってから再度サブメニューを開いてください。	—

■ ログイン

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
ID、パスワードを忘れてしまった。	●スマートフォン「霧ヶ峰REMOTE」アプリの「設定」→「ログイン情報確認変更」画面で確認してください。	—

■ 機器一覧

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
機器一覧で特定のエアコンに“？”アイコンがついていて操作できない。	●ブロードバンドルーターとエアコンの間の無線通信ができなくなっている可能性があります。 エアコンの取扱説明書をご確認ください。	—
機器一覧で特定のエアコンに“！”アイコンがついていて操作できない。	●お知らせ（お知らせ一覧）の表示内容に従ってください。 改善されないときは、エアコンの無線アダプターとエアコン本体の間の通信ができていない可能性がありますので、サービスセンターへお問い合わせください。	40
機器一覧で特定のテレビに“？”アイコンがついていて操作できない。	●“？”アイコンがついているテレビの電源がすでに切れています。 他のテレビからは、テレビの電源を「入」にすることはできません。	—

故障かな？と思ったら(つづき)

● 家電連携(つづき)

■ 機器操作、一括設定

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
「操作できません。 …は他の人が操作中です。 しばらくしてから操作して ください。」と表示されるこ とがある。	●あるエアコンを同時に2人以上が遠隔操作できません。スマートフォンやテレビから 操作を始めると、操作中のみならず、操作後数分間はその人以外は操作できません。	—
「エアコンに異常が発生して います。エアコン本体を確認 してください。」と表示される。	●エアコン本体に異常が発生していますので、サービスセンターへお問い合わせくださ い。	—
「テレビの電源はすでに切れ ているようです。 電源が切れていない場合は、 ネットワーク不良の可能性 があります。」と表示される。	テレビの電源が実際に切れている場合 ●「高速起動設定」が「切」に設定されていませんか。電源オフ中に通信ができない“低消 費電力モード”（完全スタンバイモード）になります。	—
	テレビの電源が入っている場合 ●テレビのLAN端子とブロードバンドルーターの間を接続しているLANケーブルの接 続状態を確認してください。	—
「エアコンと正常に通信でき ません。宅内の接続環境を 確認してください。」と表示 される。	スマートフォンからも操作できない場合 ●無線アダプターやスマートフォンとブロードバンドルーター間の通信不良が考えられ ます。 電子レンジなど、強い電磁波を出す機器を使っていませんか。	—
	スマートフォンからは操作できる場合 ●ブロードバンドルーターとテレビ間の通信不良が考えられます。LAN端子の接続を確 認してください。	—

HEMS

メニュー

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
情報収集ユニットを導入したが、サブメニューに「HEMSトップメニュー」が表示されない。	●ブロードバンドルーター（インターネットと接続していない場合は情報収集ユニット）のLAN端子とテレビのLAN端子をLANケーブルで接続した上で、メニュー「設定」→「機能設定」→「家電連携設定」→「家電連携制御」を「入（操作あり）」にしてください。「入（操作なし）」では表示されませんのでご注意ください。	41～42
「初期化中です…」と表示され、サブメニュー「HEMSトップメニュー」が操作できない。	●テレビの電源を入れた直後は、HEMS機能の初期化処理を行っており、操作ができません。数十秒待ってから再度サブメニューを開いてください。	—

ログイン

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
ID、パスワードを忘れてしまった。	●タブレットの三菱HEMSアプリのログイン画面で“パスワード、IDを忘れた”を実行してください。	—

間取り、機器一覧

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
間取りの編集ができない。	●間取りは表示だけで編集はできません。 ●間取りの編集はタブレットで行ってください。	—
間取りや機器一覧表示で特定のテレビに“？”アイコンがついていて操作できない。	●“？”アイコンがついているテレビの電源がすでに切れています。 タブレットや他のテレビからは、テレビの電源を「入」にすることはできません。	—
間取り表示でエアコンなどその他の機器に“？”アイコンがついていて操作できない。	●ブロードバンドルーターと機器の間の無線通信ができなくなっている可能性があります。 エアコンの取扱説明書をご確認ください。	—
間取りや機器一覧表示でエアコンなどその他の機器に“！”アイコンがついていて操作できない。	以下の可能性があります。 ●機器のアダプターとエアコン本体の間の通信ができません。 →お知らせ（お知らせ一覧）の表示内容に従ってください。 ●機器本体から異常コード（エラーコード）が返ってきています。 →故障の可能性が高いため、サービスセンターへお問い合わせください。	—

故障かな？と思ったら(つづき)

● HEMS(つづき)

■ 機器操作(共通)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
「他のユーザーが操作しているため、送信できません。しばらくしてからやりなおしてください。」と出ることがある。	● 2人以上が同時に遠隔操作はできません。タブレットやテレビから操作を始めると、操作中のみならず、操作後数分間はその人以外は操作できません。	—
「送信に失敗しました。」と表示される。	タブレットからも操作できない場合 ● 機器と情報収集ユニット間の通信不良が考えられます。 電子レンジなど、強い電磁波を出す機器を使っていませんか。	—
	タブレットからは操作できる場合 ● ブロードバンドルーターとテレビ間の通信不良が考えられます。LAN端子の接続を確認してください。	—

■ 機器操作(IHクッキングヒーター)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
「IHクッキングヒータに接続できません。 電源が切られているか、通信が不安定になっている可能性があります。」と表示される。	● IHクッキングヒーターの電源を切ると、通信ができない状態になります。	—

■ 一括設定

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
「他のユーザーが操作しているため、送信できません。しばらくしてからやり直してください。」と表示される。	● 遠隔操作ができるのは、1人だけです。タブレットやテレビから操作を始めると、操作中のみならず、操作後数分間はその人以外は操作できません。	—
「指定された操作が見つかりません。」と表示される。	● タブレットで一括設定が削除された可能性があります。 表示を更新するには、一旦HEMSメニューを終了し、再度サブメニューから入り直してください。	—

著作権等について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、TiVo社およびその他の著作権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。
この著作権保護技術の使用は、TiVo社の許可が必要で、また、TiVo社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用以外には使用できません。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は、コピーガード(複製防止)機能を搭載しており、著作権者などによって複製を制限するコピー制御信号が記録されているソフトや放送番組を録画することはできません。
- TiVo、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国TiVo Corporationおよび/またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
Gガイドは、米国TiVo Corporationおよび/またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
米国TiVo Corporationおよびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。Gガイドが供給する画像は、各著作権者に帰属します。Gガイドの利用以外の目的でそれらの画像をダウンロードすることは制限されています。また、再出版、再送信、複製、その他の用法は禁止されています。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
- 『「スカパー!プレミアムサービスLink」ロゴ』は、スカパーJSAT株式会社の商標です。
- “Blu-ray Disc™(ブルーレイディスク™)” “Blu-ray™(ブルーレイ™)” “BD-LIVE™” “BDXL™” “AVCREC™” およびロゴは、Blu-ray Disc Associationの商標です。
- Google PlayおよびGoogle Play ロゴは、Google LLCの商標です。



- AndroidはGoogle LLCの商標です。
- YouTubeおよびYouTubeロゴは、Google LLCの商標または登録商標です。

- AbemaTVおよびAbemaTVロゴは、株式会社AbemaTVの商標です。
 - DiXiM、DiXiMロゴは、株式会社デジオンの登録商標です。
 - DiXiM Playは、株式会社デジオンの商標です。
 - Apple、iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPadはApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
 - iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
 - 本製品は、AVC Patent Portfolio LicenseおよびVC-1 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客さまが個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
 - ・ AVC規格に準拠する動画を記録する場合
 - ・ 個人的かつ非営利活動に従事する消費者によって記録されたAVC規格に準拠する動画およびVC-1規格に準拠する動画を再生する場合
 - ・ ライセンスを受けた提供者から入手されたAVC規格に準拠する動画およびVC-1規格に準拠する動画を再生する場合詳細については米国法人MPEG LA, LLC (<http://www.mpegla.com>)をご参照ください。
 - ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国またはその他の国における登録商標または商標です。
- © 2012-2017 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

ACCESS™ NetFront®

- この製品はVerance Corporation(ベランス・コーポレーション)のライセンス下にある占有技術を含んでおり、その技術の一部の特徴は米国特許第7,369,677号など、取得済みあるいは申請中の米国および全世界の特許や、著作権および企業秘密保護により保護されています。CinaviaはVerance Corporationの商標です。Copyright 2004-2013 Verance Corporation. すべての権利はVeranceが保有しています。リバース・エンジニアリングあるいは逆アセンブルは禁じられています。
- SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- 日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のAdvanced Wnnを使用しています。
Advanced Wnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2018 All Rights Reserved.
- その他に記載されている会社名、ブランド名、ロゴ、製品名、機能名などは、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■ ご不明な点がございましたら、当社ホームページ「サポート・お問い合わせ」もご利用ください。

<http://www.mitsubishielectric.co.jp/support/#ctv>



こちらからも
アクセスできます。

■ DiXiM Playの不明点については、デジオン社のホームページをご確認ください。

<https://www.digion.com/sites/diximplay/>

三菱電機株式会社

京都製作所 〒617-8550 京都府長岡京市馬場四所1番地

872C722C20